

# 調査結果の概要



# I 学校調査

## 1 幼稚園

### (1) 園数(表1, 2, 図1)

- ① 園数は154園(本園152園、分園2園)であり、新設がなく、廃園が4園(本園4園)で、前年度より4園減少している。
- ② 園数を設置者別にみると、国立1園、公立118園(市立89園、町立29園)、私立35園(学校法人立34園、個人立1園)となっている。
- ③ 全幼稚園のうち、国・公立の占める割合は77.3%である。なお、全国平均は37.1%となっている。

表1 幼稚園の設置者別園数

(単位：園)

区分	計	国立 (本園)	公立			私立	
			市立 本園	町立		学校 法人立 (本園)	個人立 (本園)
				本園	分園		
平成24年度	175	1	105	32	2	34	1
25	175	1	105	32	2	34	1
26	169	1	99	32	2	34	1
27	158	1	90	30	2	34	1
28	154	1	89	27	2	34	1

- ④ 在園者数から園の規模をみると、50人以下が66園(全幼稚園数の42.9%)、51~100人が44園(同28.6%)、101~150人が23園(同14.9%)等となっており、100人以下の幼稚園が全体の71.4%を占めている。

表2 幼稚園の在園者数別園数

(単位：園・%)

区分	平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
	総数	割合	国・公立	私立	総数	割合	国・公立	私立	総数	割合	国・公立	私立	総数	割合	国・公立	私立	総数	割合	国・公立	私立
総数	175	100.0	140	35	175	100.0	140	35	169	100.0	134	35	158	100.0	123	35	154	100.0	119	35
50人以下	68	38.9	66	2	67	38.3	65	2	63	37.3	61	2	63	39.9	61	2	66	42.9	64	2
51~100	58	33.1	49	9	62	35.4	53	9	58	34.3	50	8	49	31.0	43	6	44	28.6	38	6
101~150	27	15.4	18	9	23	13.1	15	8	24	14.2	15	9	24	15.2	12	12	23	14.9	11	12
151~200	9	5.1	5	4	11	6.3	5	6	12	7.1	5	7	9	5.7	4	5	8	5.2	3	5
201~250	6	3.4	-	6	6	3.4	2	4	5	3.0	2	3	7	4.4	2	5	6	3.9	1	5
251~300	5	2.9	2	3	3	1.7	-	3	5	3.0	1	4	3	1.9	1	2	4	2.6	2	2
301人以上	2	1.1	-	2	3	1.7	-	3	2	1.2	-	2	3	1.9	-	3	3	1.9	-	3

- ⑤ 編制方式別でみると、3歳児と4歳児と5歳児で編制している園が138園、4歳児と5歳児で編制している園が8園、3歳児と4歳児で編制している園及び3歳児と5歳児で編制している園が2園である。(休園中が4園)

## (2) 学級数

- ① 学級数は708学級(国立5学級、公立428学級、私立275学級)で、前年度より19学級減少している。
- ② 1学級当たりの園児数は17.6人で、前年度より0.5人減少している。

## (3) 在園者数(表3, 図2, 3, 4)

- ① 在園者数は12,451人(男6,436人、女6,015人)で、前年度より706人減少(男310人、女396人)している。

図1 幼稚園の編成方式別構成比

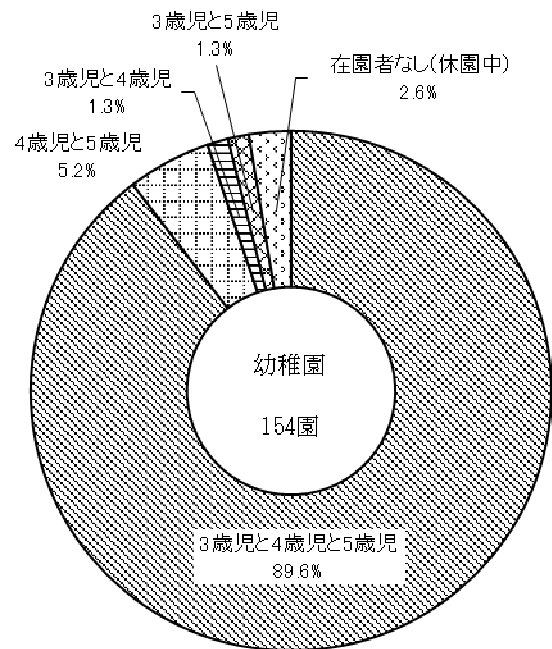


表3 幼稚園の年齢別在園者数及び修了者数

(単位:人)

区分	総数			3歳児		4歳児		5歳児		前年度修了者		
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女
平成24年度	14,496	7,335	7,161	2,194	2,180	2,529	2,439	2,612	2,542	5,183	2,535	2,648
25	14,177	7,192	6,985	2,119	2,097	2,500	2,426	2,573	2,462	5,151	2,620	2,531
26	13,887	7,057	6,830	2,099	1,997	2,386	2,361	2,572	2,472	5,045	2,575	2,470
27	13,157	6,746	6,411	2,036	1,932	2,314	2,148	2,396	2,331	5,028	2,569	2,459
28	12,451	6,436	6,015	1,891	1,814	2,243	2,079	2,302	2,122	4,749	2,417	2,332

図2 設置者別在園者数構成比

- ② 設置者別にみると、国立137人(全在園者数の1.1%)、公立6,807人(同54.7%)、私立5,507人(同44.2%)となっている。
- ③ 年齢別にみると、3歳児3,705人(全在園者数の29.8%)、4歳児4,322人(同34.7%)、5歳児4,424人(同35.5%)となっている。
- ④ 小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の割合(就園率)は56.0%で、前年度より1.9ポイント低下している。なお、全国平均は48.6%で、本県は全国第10位となっている。

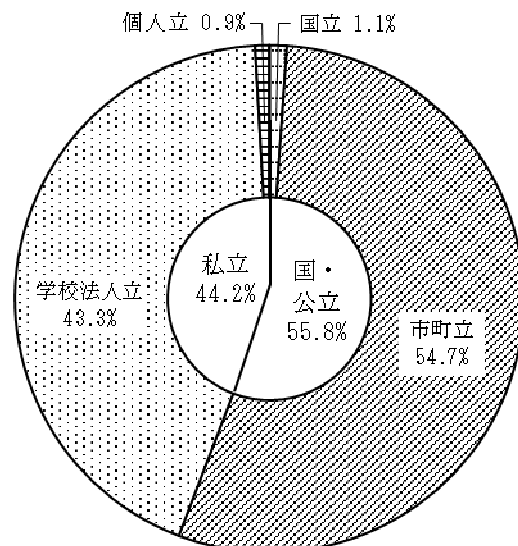


図3 幼稚園の就園率の推移

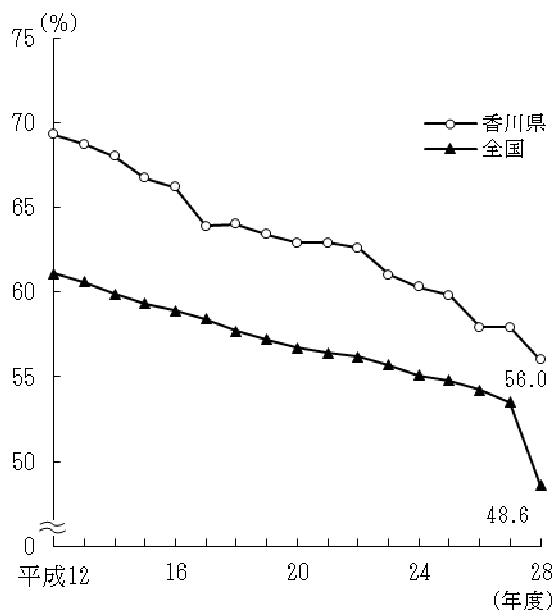
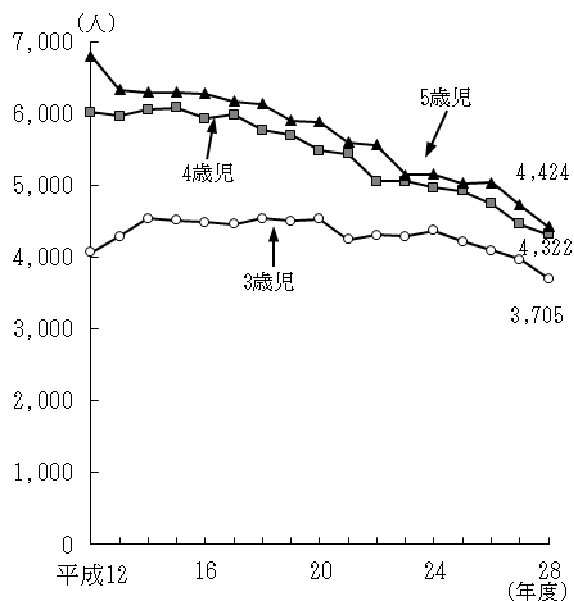


図4 幼稚園の年齢別在園者数の推移



(4) 教員数 (表4, 図5, 6)

- ① 教員数 (本務者) は1,112人 (国立7人、公立702人、私立403人) で、前年度より23人減少している。
- ② 教員数 (本務者) のうち、女性教員の占める割合は96.3%で、前年度より0.2ポイント上昇している。
- ③ 本務教員一人当たりの園児数は11.2人で、前年度より0.4人減少している。なお、全国平均は13.4人で、前年度より0.4人減少している。

表4 幼稚園の職名別教員数 (本務者)

(単位: 人)

区分	総数			園長		副園長		教頭		主幹教諭	指導教諭	教諭		養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女			男	女				男	女
平成24年度	1,188	41	1,147	15	131	2	14	2	36	8	1	13	649	1	1	1	9	305
25	1,180	43	1,137	18	127	2	16	2	35	9	1	15	652	1	1	1	6	294
26	1,202	49	1,153	20	120	1	14	2	36	13	-	19	679	1	1	-	7	289
27	1,135	44	1,091	21	114	1	14	2	34	8	-	18	661	1	1	-	2	258
28	1,112	41	1,071	21	112	1	13	2	31	9	2	16	652	1	1	-	1	250

図5 幼稚園教員(本務者)1人当たり園児数

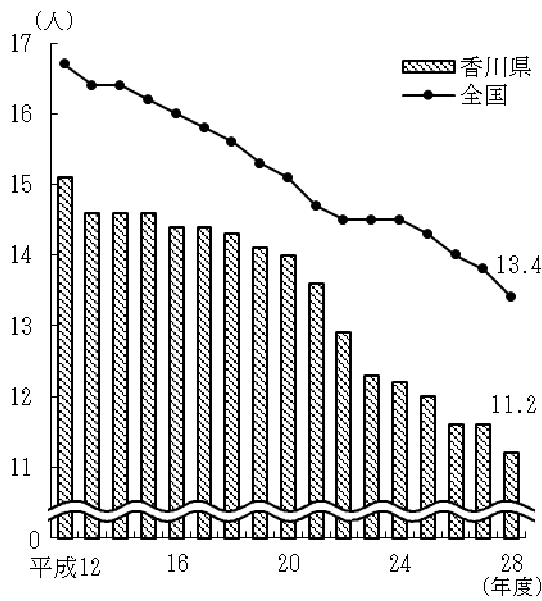
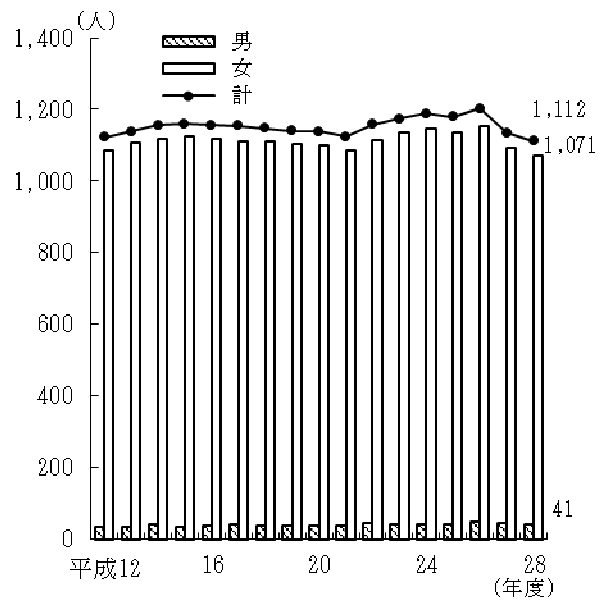


図6 幼稚園教員数(本務者)の推移



(5) 職 員 数 (表5)

① 職員数(本務者)は112人(公立45人、私立67人)で、前年度より13人減少している。

表5 幼稚園の職名別職員数(本務者)

(単位:人)

区 分	総 数			事務職員		用務員・警備員 ・ そ の 他	
	計	男	女	男	女	男	女
平成24年度	120	39	81	10	25	29	56
25	115	39	76	10	24	29	52
26	122	37	85	11	30	26	55
27	125	37	88	10	36	27	52
28	112	36	76	12	33	24	43

## 2 幼保連携型認定こども園

### (1) 園 数 (表6, 7)

- ① 園数は17園（本園16園、分園1園）となっており、前年度より6園増加（新設が4園、保育所から移行が2園）してある。
- ② 園数を設置者別にみると、公立13園（市立8園、町立5園）、私立4園（学校法人立1園、社会福祉法人立3園）となっている。
- ③ 全園数のうち、公立の占める割合は76.5%である。なお、全国平均は16.0%となっている。

表6 幼保連携型認定こども園の設置者別園数

(単位：園)

区 分	計	公 立				私 立			
		市 立		町 立		学校法人立		社会福祉法人立	
		本 園	分 園	本 園	分 園	本 園	分 園	本 園	分 園
平成27年度	11	6	-	1	-	1	-	2	1
28	17	8	-	5	-	1	-	2	1

- ④ 3歳児～5歳児の在園者数から園の規模をみると、50人以下が4園（全幼稚園数の23.5%）、51～100人が8園（同47.1%）、101～150人が4園（同23.5%）、151人～200人が1園（同5.9%）となっており、100人以下の園が全体の70.6%を占めている。

表7 幼保連携型認定こども園の在園者数別園数

(単位：園・%)

区 分	平成27年度				平成28年度			
	総数	割合	公立	私立	総数	割合	公立	私立
総 数	11	100.0	7	4	17	100.0	13	4
50人以下	4	36.4	1	3	4	23.5	2	2
51～100	5	45.5	4	1	8	47.1	6	2
101～150	1	9.1	1	-	4	23.5	4	-
151～200	1	9.1	1	-	1	5.9	1	-

- ⑤ 編制方式別でみると、3歳児と4歳児と5歳児で編制している園が16園である。（1園は3歳児～5歳児が不在）

### (2) 学 級 数

- ① 学級数は65学級（公立56学級、私立9学級）となっており、前年度より27学級増加している。
- ② 1学級当たりの3歳～5歳の園児数は29.9人で、前年度より8.3人増加している。

### (3) 在 園 者 数 (表8, 図7)

- ① 在園者数は1,945人（男1,011人、女934人）で、前年度より724人増加（男407人、女317人）している。

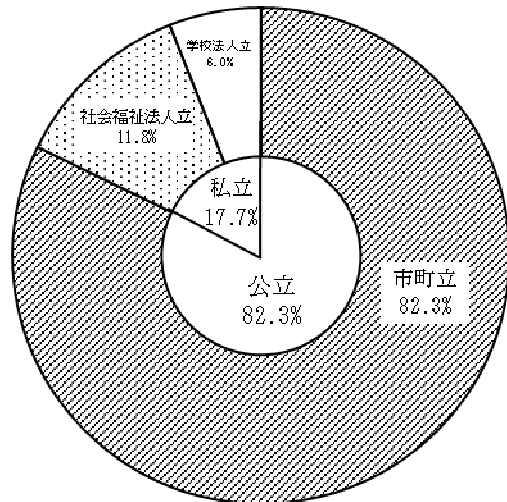
表8 幼保連携型認定こども園の年齢別在園者数

(単位：人)

区 分	総 数			0 歳児		1 歳児		2 歳児		3 歳児		4 歳児		5 歳児	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成27年度	1,221	604	617	26	20	80	73	107	93	123	154	139	137	129	140
28	1,945	1,011	934	33	43	116	122	164	107	255	219	209	224	234	219

- ② 設置者別にみると、公立1,600人（全在園者数の82.3%）、私立345人（同17.7%）となっている。
- ③ 年齢別にみると、0歳児76人（全在園者数の3.9%）、1歳児238人（同12.2%）、2歳児271人（同13.9%）、3歳児474人（同24.4%）、4歳児433人（同22.3%）、5歳児453人（同23.3%）となっている。

図7 設置者別在園者数構成比



(4) 教育・保育職員数（表9）

- ① 教育・保育職員数（本務者）は315人（公立253人、私立62人）で、前年度より107人増加している。
- ② 教育・保育職員数（本務者）のうち、女性教員の占める割合は94.3%で、前年度より1.0ポイント増加している。
- ③ 本務教育・保育職員一人当たりの園児数は6.2人で前年度より0.3人増加している。なお、全国平均は7.0人である。

表9 幼保連携型認定こども園の職名別教育・保育職員数（本務者）

(単位：人)

区 分	総 数			園 長		副園長		主 幹 保育教諭		保育教諭		助保育 教 諭		栄養教諭		講 師	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成27年度	208	14	194	1	9	-	9	1	4	11	118	-	2	-	1	1	51
28	315	18	297	2	14	-	16	1	6	13	177	-	5	-	1	2	78



(5) 職 員 数 (表 10)

① 職員数（本務者）は56人（公立48人、私立8人）で、前年度より21人増加している。

表10 幼保連携型認定こども園の職名別職員数（本務者）

(単位：人)

区 分	総 数			事務職員		養護職員 (看護師等)		調理員		用務員 ・警備員 ・その他	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成27年度	35	3	32	2	1	-	1	-	29	1	1
28	56	4	52	1	3	-	1	-	43	3	5

### 3 小 学 校

#### (1) 学 校 数 (表 11, 12, 13)

- ① 学校数は167校（本校165校、分校2校）であり、新設が3校（本校2校、分校1校）、廃校が6校（本校6校）で、前年度より3校減少している。
- ② 学校数を設置者別にみると、国立2校、公立165校（市立134校、町立31校）となっており、前年度より公立が3校減少している。

表11 小学校の設置者別学校数

(単位：校)

区 分	総 数			国立 (本校)	公 立					(再掲) 公立小学校 へき地等の指定学校		
	計	本校	分校		計	市 立		町 立		計	本校	分校
						本校	分校	本校	分校			
平成24年度	185	183	2	2	183	147	2	34	-	19	17	2
25	184	182	2	2	182	146	2	34	-	19	17	2
26	179	177	2	2	177	141	2	34	-	17	15	2
27	170	169	1	2	168	136	1	31	-	14	13	1
28	167	165	2	2	165	132	2	31	-	14	13	1

- ③ 公立校のうち、へき地等指定学校は14校で、前年度と同数である。全公立校に占める割合は8.4%である。

表12 小学校(公立)のへき地等指定学校の学校数・児童数及び教職員数

(単位：校・人)

区 分	学 校 数			児 童 数			教員数 (本務者)			負担法による事務 職員数 (本務者)		
	計	本校	分校	計	本校	分校	計	本校	分校	計	本校	分校
総 数	14	13	1	521	521	-	78	78	-	4	4	-
特 別 地	2	2	-	342	342	-	34	34	-	2	2	-
準へき地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1 級	7	6	1	161	161	-	30	30	-	2	2	-
2 級	3	3	-	5	5	-	5	5	-	-	-	-
3 級	1	1	-	12	12	-	6	6	-	-	-	-
4 級	1	1	-	1	1	-	3	3	-	-	-	-
5 級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：へき地性は、特別地、準へき地、1級、2級・・・となるにつれて強くなる。

- ④ 特別支援学級を置く学校は152校（本校）で、全学校数に占める割合は91.0%となっている。
- ⑤ 学校の規模（本校のみ）を学級数で見ると、11学級以下の小規模校は72校（本校数の43.6%）、次いで12～18学級の標準校49校（同29.7%）、19学級以上の大規模校44校（同26.7%）となっている。また、県内の大規模校のうち、59.1%は高松市にある。

表13 小学校の規模別学校数（本校のみ）

(単位:校・%)

区 分	総 数		規 模 別 区 分							
			11学級以下		12～18学級		19～24学級		25学級以上	
	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合
平成24年度	183	100.0	93	50.8	44	24.0	29	15.8	17	9.3
25	182	100.0	92	50.5	45	24.7	27	14.8	18	9.9
26	177	100.0	83	46.9	49	27.7	29	16.4	16	9.0
27	169	100.0	76	45.0	47	27.8	27	16.0	19	11.2
28	165	100.0	72	43.6	49	29.7	26	15.8	18	10.9

(2) 学 級 数 (表 14)

- ① 学級数は2,335学級で、前年度より30学級減少している。
- ② 学級数を編制方式別にみると、単式学級1,908学級（全学級数の81.7%）、複式学級7学級（同0.3%）、特別支援学級420学級（同18.0%）となっており、前年度より単式学級で37学級減少、複式学級で4学級減少、特別支援学級で11学級増加している。
- ③ 1学級当たりの児童数は22.3人で、前年度と同数である。

表14 小学校の編制方式別学級数

(単位:学級・%)

区 分	総 数		単式学級		複式学級		特別支援学級	
	学級数	割合	学級数	割合	学級数	割合	学級数	割合
平成24年度	2,422	100.0	1,993	82.3	18	0.7	411	17.0
25	2,427	100.0	2,008	82.7	12	0.5	407	16.8
26	2,393	100.0	1,977	82.6	13	0.5	403	16.8
27	2,365	100.0	1,945	82.2	11	0.5	409	17.3
28	2,335	100.0	1,908	81.7	7	0.3	420	18.0

(3) 児 童 数 (図8, 表 15, 16, 17)

- ① 児童数は52,088人（男26,519人、女25,569人）で、前年度より547人減少（男244人、女303人）している。児童数は昭和58年度以降減少傾向が続き、本年度は過去最低を更新した。
- ② 小学校第1学年の児童数は、8,483人（男4,342人、女4,141人）で、前年度より195人減少（男109人、女86人）している。

図8 小学校の推移

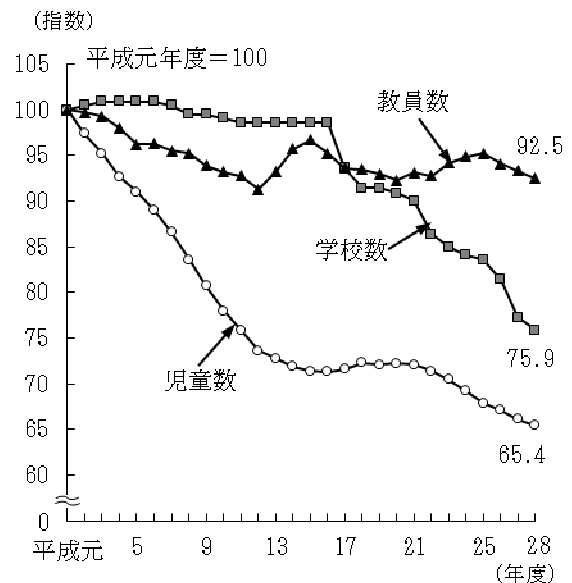


表15 小学校の児童数

(単位:人)

区 分	総 数			1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
	計	国立	公立						
平成24年度	55,155	1,136	54,019	8,594	9,095	9,037	9,396	9,374	9,659
25	54,116	1,097	53,019	8,618	8,592	9,079	9,058	9,399	9,370
26	53,422	1,067	52,355	8,709	8,612	8,623	9,069	9,017	9,392
27	52,635	1,059	51,576	8,678	8,714	8,605	8,603	9,042	8,993
28	52,088	1,042	51,046	8,483	8,671	8,693	8,618	8,609	9,014
内訳 男	26,519	527	25,992	4,342	4,448	4,480	4,356	4,296	4,597
女	25,569	515	25,054	4,141	4,223	4,213	4,262	4,313	4,417

③ 編制方式別にみると、単式学級の児童が50,792人で、全児童数に占める割合は97.5%となっている。

表16 小学校の編制方式別児童数

(単位:人・%)

区 分	総 数		単式学級		複式学級		特別支援学級	
	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合
平成24年度	55,155	100.0	54,033	98.0	80	0.1	1,042	1.9
25	54,116	100.0	52,993	97.9	66	0.1	1,057	2.0
26	53,422	100.0	52,244	97.8	71	0.1	1,107	2.1
27	52,635	100.0	51,402	97.7	56	0.1	1,177	2.2
28	52,088	100.0	50,792	97.5	36	0.1	1,260	2.4

④ 特別支援学級の児童数は1,260人で、前年度より83人増加している。この内訳は、情緒障害が583人（特別支援学級全児童数の46.3%）、知的障害が547人（同43.4%）等となっている。

表17 小学校の種類別特別支援学級児童数

(単位:人・%)

区 分	総 数		知的障害		肢体不自由		病 弱・ 身体虚弱		弱 視		難 聴		情緒障害	
	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合
平成24年度	1,042	100.0	500	48.0	60	5.8	46	4.4	11	1.1	29	2.8	396	38.0
25	1,057	100.0	510	48.2	59	5.6	39	3.7	9	0.9	27	2.6	413	39.1
26	1,107	100.0	510	46.1	48	4.3	43	3.9	7	0.6	28	2.5	471	42.5
27	1,177	100.0	528	44.9	39	3.3	50	4.2	9	0.8	29	2.5	522	44.4
28	1,260	100.0	547	43.4	39	3.1	56	4.4	12	1.0	23	1.8	583	46.3

⑤ 外国人児童数は178人で、前年度より24人増加している。

⑥ 帰国児童数は19人で、前年度より1人減少している。

(4) 教員数(表18, 図9, 10, 11)

① 教員数(本務者)は3,598人(男1,205人、女2,393人)で、前年度より33人減少(男13人、女20人)している。

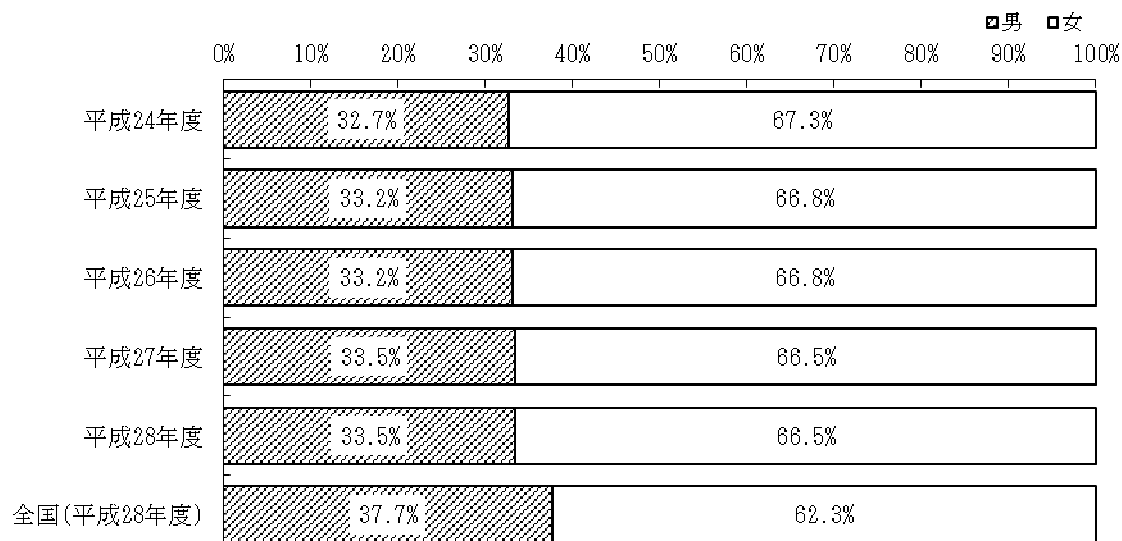
表18 小学校の職名別教員数(本務者)

(単位:人)

区分	総数			校長		副校長		教頭		主幹教諭		指導教諭		教諭		養護教諭	養護助教諭	栄養教諭		講師	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女	男	女	男	女
平成24年度	3,693	1,209	2,484	140	33	1	1	157	53	10	2	-	15	824	1,874	155	47	3	48	74	256
25	3,705	1,230	2,475	145	27	1	1	158	55	11	1	2	23	832	1,866	162	37	3	53	78	250
26	3,663	1,217	2,446	142	27	1	1	159	48	9	2	2	27	827	1,849	161	37	2	50	75	244
27	3,631	1,218	2,413	133	28	2	-	152	48	9	2	2	32	826	1,809	163	28	3	49	91	254
28	3,598	1,205	2,393	130	26	-	1	145	52	10	1	2	34	816	1,805	159	31	3	46	99	238

② 教員数(本務者)のうち、女性教員の占める割合は66.5%で前年度と同値である。また、全国平均は62.3%で、女性教員の占める割合で本県は全国第5位となっている。

図9 小学校本務教員の男女比率



③ 本務教員1人当たりの児童数は14.5人で、前年度と同値である。また、全国平均は15.5人となっている。

図10 小学校教員(本務者) 1人当たり児童数

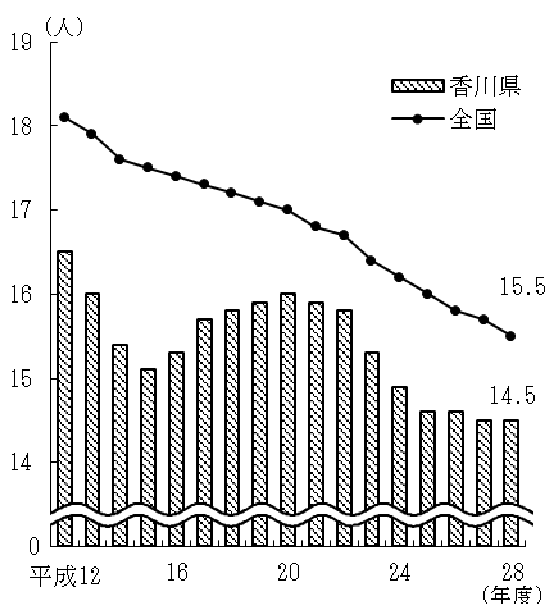
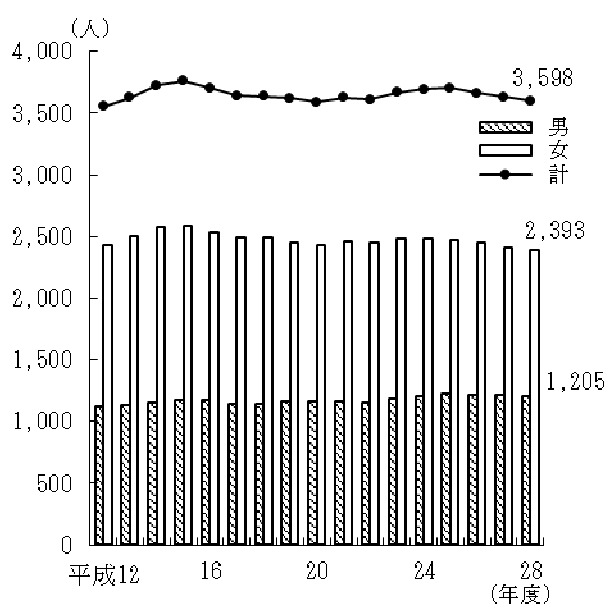


図11 小学校教員数(本務者)の推移



(5) 職 員 数 (表19)

① 職員数(本務者)は649人(男106人、女543人)で、前年度より30人増加(男3人減少、女33人増加)している。

表19 小学校の職名別職員数(本務者)

(単位:人)

区 分	総 数		負担法による者					そ の 他 の 者											
			事務職員		学校栄養職員		19表以外の教員		事務職員		学 校 図 書 館 事 務 員		学 校 給 食 調 理 従 事 員		用 務 員		警 備 員 ・ そ の 他		
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
平成24年度	638	114	524	19	176	1	13	10	25	2	7	-	2	34	141	40	101	8	59
25	638	113	525	20	173	2	9	11	39	2	7	1	3	35	134	34	99	8	61
26	605	106	499	16	172	-	11	10	18	2	8	1	3	36	124	34	93	7	70
27	619	109	510	15	171	-	11	12	29	2	8	1	3	37	125	32	86	10	77
28	649	106	543	15	168	-	8	12	33	2	11	1	16	38	114	27	86	11	107

注:「19表以外の教員」とは、教員として発令されているが、関係諸法令に定める条件を満たさず市町村費により給与が支給されている者をいう。

## 4 中 学 校

### (1) 学 校 数 (表 20, 21, 22)

- ① 学校数は77校（本校76校、分校1校）で、新設が1校（分校1校）、廃校が1校（本校1校）となっており、前年度と同数である。
- ② 学校数を設置者別にみると、国立2校、公立70校（県立1校、市立57校、町立11校、組合立1校）、私立5校となっており、前年度と同数（市立1校増加、町立1校減少）である。

表20 中学校の設置者別学校数

(単位：校)

区 分	総 数			国立 (本校)	公 立							私立 (本校)	(再掲)公立中学校 へき地等の指定学校		
	計	本校	分校		計	県立 (本校)	市 立		町 立		組合立 (本校)		計	本校	分校
							本校	分校	本校	分校					
平成24年度	82	82	-	2	75	1	60	-	13	-	1	5	11	11	-
25	81	81	-	2	74	1	59	-	13	-	1	5	11	11	-
26	79	79	-	2	72	1	58	-	12	-	1	5	9	9	-
27	77	77	-	2	70	1	56	-	12	-	1	5	9	9	-
28	77	76	1	2	70	1	56	1	11	-	1	5	10	10	-

- ③ 公立校のうち、へき地等指定学校は10校で、前年度より1校増加している。全公立校に占める割合は14.3%であり、前年度より1.4ポイント上昇している。

表21 中学校(公立)のへき地等指定学校の学校数・生徒数及び教職員数

(単位：校・人)

区 分	学 校 数			生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)			負 担 法 に よ る 事 務 職 員 数 (本 務 者)		
	計	本校	分校	計	本校	分校	計	本校	分校	計	本校	分校
総 数	10	10	-	386	386	-	77	77	-	4	4	-
特 別 地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
準へき地	1	1	-	293	293	-	29	29	-	1	1	-
1 級	5	5	-	84	84	-	39	39	-	2	2	-
2 級	2	2	-	4	4	-	4	4	-	-	-	-
3 級	1	1	-	5	5	-	5	5	-	1	1	-
4 級	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：へき地性は、特別地、準へき地、1級、2級・・・となるにつれて強くなる。

- ④ 特別支援学級を置く学校は58校(本校)で、全学校数に占める割合は75.3%となっている。
- ⑤ 学校の規模（本校のみ）を学級数でみると、11学級以下の小規模校は30校（本校数の39.5%）、12～18学級の標準校24校（同31.6%）、19学級以上の大規模校22校（同28.9%）となっている。また、県内の大規模校のうち、63.6%は高松市にある。

表 22 中学校の規模別学校数（本校のみ）

（単位：校・％）

区 分	総 数		規 模 別 区 分							
			5 学級以下		6～11学級		12～18学級		19学級以上	
	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合
平成24年度	82	100.0	20	24.4	20	24.4	24	29.3	18	22.0
25	81	100.0	19	23.5	18	22.2	27	33.3	17	21.0
26	79	100.0	16	20.3	17	21.5	28	35.4	18	22.8
27	77	100.0	16	20.8	15	19.5	25	32.5	21	27.3
28	76	100.0	14	18.4	16	21.1	24	31.6	22	28.9

(2) 学 級 数 (表 23)

- ① 学級数は1,012学級で、前年度より20学級減少している。
- ② 学級数を編制方式別にみると、単式学級855学級（全学級数の84.5%）、複式学級0学級（同0%）、特別支援学級157学級（同15.5%）となっており、前年度より単式学級では9学級減少、複式学級は同数、特別支援学級は11学級減少している。
- ③ 1学級当たりの生徒数は27.2人で、前年度より0.1人減少している。

表 23 中学校の編制方式別学級数

（単位：学級・％）

区 分	総 数		単式学級		複式学級		特別支援学級	
	学級数	割合	学級数	割合	学級数	割合	学級数	割合
平成24年度	990	100.0	855	86.4	1	0.1	134	13.5
25	1,005	100.0	857	85.3	-	-	148	14.7
26	1,008	100.0	850	84.3	-	-	158	15.7
27	1,032	100.0	864	83.7	-	-	168	16.3
28	1,012	100.0	855	84.5	-	-	157	15.5

(3) 生 徒 数 (図 12, 表 24, 25)

- ① 生徒数は27,541人（男14,105人、女13,436人）で、前年度より647人減少（男358人、女289人）している。生徒数は昭和63年度以降減少傾向が続き、平成22年度に過去最低となった後、3年連続で増加したが、平成26年度から減少している。
- ② 中学校第1学年の生徒数は、8,949人（男4,577人、女4,372人）で、前年度より378人減少（男230人、女148人）している。

図 12 中学校の推移

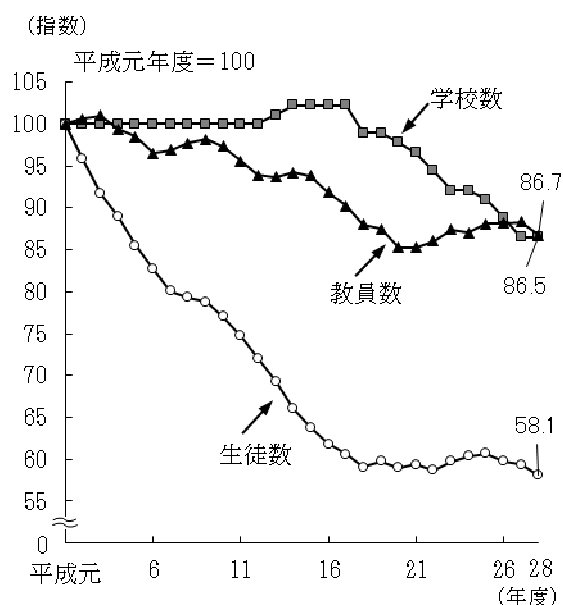




表24 中学校の生徒数

(単位:人)

区 分	総 数				1 学年	2 学年	3 学年
	計	国立	公立	私立			
平成24年度	28,654	724	27,023	907	9,545	9,676	9,433
25	28,779	721	27,114	944	9,595	9,516	9,668
26	28,371	722	26,714	935	9,281	9,577	9,513
27	28,188	718	26,586	884	9,327	9,288	9,573
28	27,541	718	25,935	888	8,949	9,317	9,275
内訳 男	14,105	381	13,294	430	4,577	4,798	4,730
女	13,436	337	12,641	458	4,372	4,519	4,545

- ③ 編制方式別生徒数をみると、単式学級の生徒数は27,117人で、全生徒数に占める割合は98.5%となっている。
- ④ 特別支援学級の生徒数は424人で、前年度より39人減少している。この内訳をみると、知的障害が205人（特別支援学級全生徒数の48.3%）、情緒障害166人（同39.2%）等となっている。

表25 中学校の種類別特別支援学級生徒数

(単位:人・%)

区 分	総 数		知的障害		肢体不自由		病 弱・ 身体虚弱		弱 視		難 聴		情緒障害	
	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合
平成24年度	301	100.0	174	57.8	17	5.6	4	1.3	3	1.0	7	2.3	96	31.9
25	389	100.0	201	51.7	16	4.1	11	2.8	4	1.0	9	2.3	148	38.0
26	430	100.0	207	48.1	23	5.3	16	3.7	3	0.7	7	1.6	174	40.5
27	463	100.0	206	44.5	23	5.0	22	4.8	4	0.9	10	2.2	198	42.8
28	424	100.0	205	48.3	24	5.7	18	4.2	2	0.5	9	2.1	166	39.2

- ⑤ 外国人生徒数は77人で、前年度より9人減少している。
- ⑥ 帰国生徒数は6人で、前年度より4人増加している。

#### (4) 教 員 数 (表 26, 図 13, 14, 15)

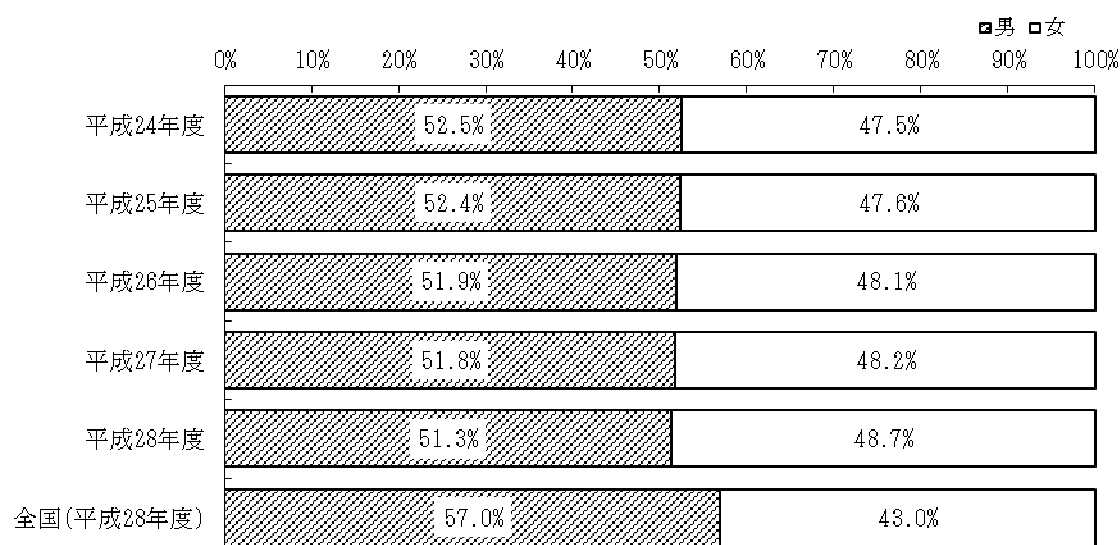
- ① 教員数（本務者）は2,145人（男1,101人、女1,044人）で、前年度より39人減少（男30人、女9人）している。
- ② 教員数（本務者）のうち、女性教員の占める割合は48.7%で、前年度より0.5ポイント上昇している。また、全国平均は43.0%で、女性教員の占める割合で本県は全国第4位となっている。

表26 中学校の職名別教員数（本務者）

(単位:人)

区 分	総 数			校 長		副校長		教 頭		主幹教諭		指導教諭		教 諭		養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	養護教諭	講 師
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女	女	男	女
平成24年度	2,152	1,130	1,022	68	2	2	-	114	8	7	-	-	-	861	799	65	11	22	78	115
25	2,179	1,141	1,038	67	1	2	-	112	9	7	-	8	13	859	799	66	10	22	86	118
26	2,183	1,133	1,050	67	1	2	-	109	12	7	-	10	14	850	813	67	11	22	88	110
27	2,184	1,131	1,053	65	1	2	-	106	13	6	1	10	15	860	822	65	12	24	82	100
28	2,145	1,101	1,044	62	2	4	-	102	15	7	-	10	17	852	837	68	11	21	64	73

図13 中学校本務教員の男女比率



③ 本務教員1人当たりの生徒数は12.8人で、前年度より0.1人減少している。また、全国平均は13.5人となっている。

図 14 中学校教員(本務者) 1人当たり生徒数

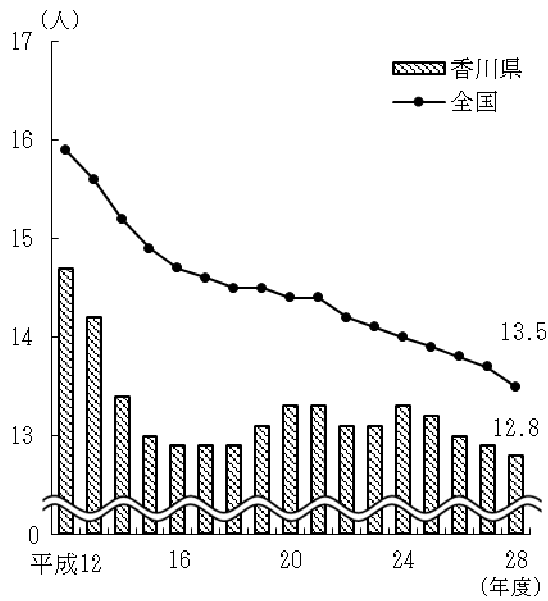
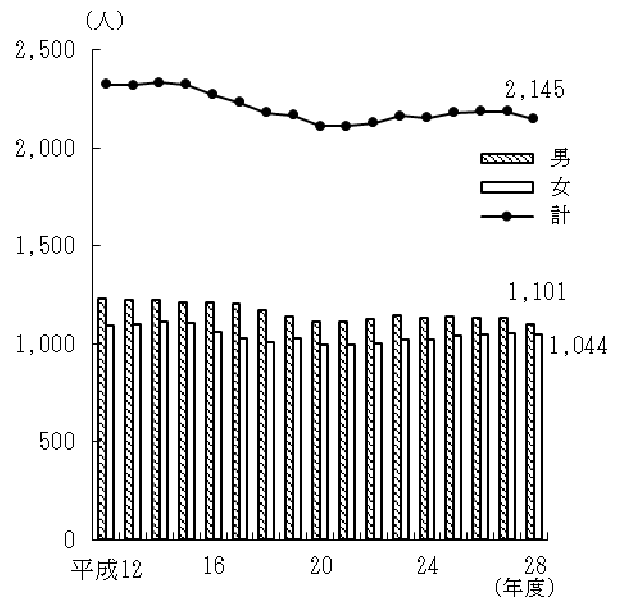


図 15 中学校教員数(本務者)の推移



(5) 職 員 数 (表 27)

① 職員数(本務者)は309人(男86人、女223人)で、前年度より38人増加(男6人、女32人)している。

表27 中学校の職名別職員数(本務者)

(単位:人)

区 分	総 数			負担法による者				そ の 他 の 者													
				事務職員		学校栄養職		28表以外の教員		事務職員		学 校 図 書 館 事 務 員		学 校 栄 養 職		学 校 給 食 調 理 従 事 員		用 務 員		警 備 員 ・ そ の 他	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
平成24年度	315	75	240	6	77	1	9	14	29	4	19	-	1	-	-	11	54	21	40	18	11
25	291	73	218	7	77	1	6	13	14	3	20	-	1	-	-	12	49	21	38	16	13
26	293	85	208	13	70	1	6	13	11	3	20	-	2	-	-	12	48	24	35	19	16
27	271	80	191	14	68	-	5	11	15	3	22	-	2	-	-	10	35	23	31	19	13
28	309	86	223	11	70	-	8	22	18	4	23	-	4	-	1	8	42	23	29	18	28

## 5 高等学校

### (1) 学 校 数 (表 28, 29, 図 16)

- ① 学校数は42校（本校42校）で、新設校及び廃校はなく、前年度と同数である。
- ② 学校数を設置者別にみると、公立32校（県立31校、市立1校）、私立10校となっており、前年度と同じ構成である。

表28 高等学校の設置者別学校数

(単位：校)

区 分	総 数			公 立				私 立 (本校)
				計	県 立		市 立 (本校)	
	計	本 校	分 校					
平成24年度	42	42	-	32	31	-	1	10
25	42	42	-	32	31	-	1	10
26	42	42	-	32	31	-	1	10
27	42	42	-	32	31	-	1	10
28	42	42	-	32	31	-	1	10

- ③ 学校数を課程別にみると、全日制課程のみの学校32校（県立21校、市立1校、私立10校）、全日制・定時制の両課程を併置している学校10校（県立）となっている。
- ④ 学校の規模を生徒数でみると、全日制課程の学校42校（定時制課程併置校については全日制課程のみを対象）のうち、500人以下は15課程、501～1,000人は26課程、1,001人以上は1課程となっている。
- ⑤ 定時制課程の学校10校（全日制課程に併置されている学校において、定時制課程のみを対象）では、1～50人が6課程、51～100人が4課程となっている。
- ⑥ 学校数を配置されている学科数でみると、単独校（1学科のみの学校）21校、総合校（2学科以上の学校）21校となっている。
- ⑦ 単独校では、普通科の学校が17校で一番多く、次いで工業科2校、農業科、総合学科がそれぞれ1校となっている。
- ⑧ 総合校では、普通科と職業科1学科を併置している学校が9校、職業科のみ2学科以上の学校7校、普通科と職業科2学科以上を併置している学校3校、普通科と職業科と総合学科を併置している学校1校、職業科と総合学科を併置している学校1校となっている。
- ⑨ 男女共学別では、全ての学校で共学となっている。
- ⑩ 専攻科のある学校は5校（公立3校、私立2校）となっている。

図 16 単独・総合校数構成比

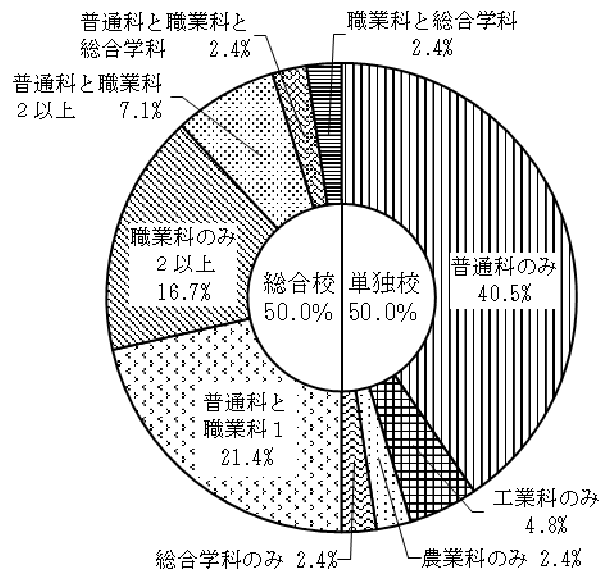


表29 高等学校の単独・総合別学校数

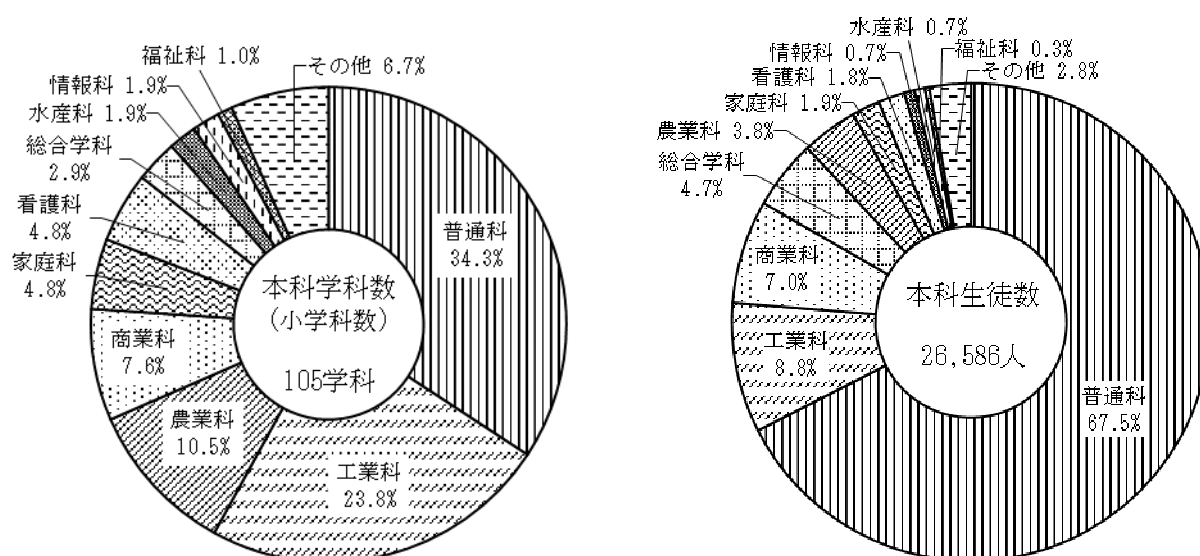
(単位：校)

区 分	総数	単 独 校					総 合 校								
		計	普通科		農業	工業	総合	計	普通科と職業科1		普通科と職業科2以上		職業科2以上	普通科と職業科と総合学科	職業科と総合学科
			公立	私立					公立	私立	公立	私立			
平成24年度	42	21	13	4	1	2	1	21	5	4	1	2	7	1	1
25	42	21	13	4	1	2	1	21	5	4	1	2	7	1	1
26	42	21	13	4	1	2	1	21	5	4	1	2	7	1	1
27	42	21	13	4	1	2	1	21	5	4	1	2	7	1	1
28	42	21	13	4	1	2	1	21	5	4	1	2	7	1	1

(2) 学 科 数 (図 17)

- ① 学科数(本科小学科数)は105学科(全日制92学科、定時制13学科)で、前年度と同数である。
- ② 学科別にみると、普通科36学科(全学科数の34.3%)が最も多く、次いで工業に関する学科25学科(同23.8%)、農業に関する学科11学科(同10.5%)、商業に関する学科8学科(同7.6%)、家庭に関する学科、看護に関する学科がそれぞれ5学科(同4.8%)、総合学科3学科(同2.9%)、水産に関する学科、情報に関する学科がそれぞれ2学科(同1.9%)、福祉に関する学科1学科(同1.0%)、その他7学科(同6.7%)となっている。

図17 高等学校(本科)の学科数及び学科別生徒数の構成比



(3) 生 徒 数 (表 30, 31, 図 17)

- ① 生徒数は26,840人(男13,415人、女13,425人)で、前年度より78人増加(男15人、女63人)している。生徒数は平成3年度以降減少傾向であったが、平成25年度から増加している。

また、全生徒のうち、本科の生徒数は26,586人、専攻科の生徒数は254人となっている。

- ② 全日制課程の生徒数は26,431人で、前年度より54人増加している。  
また、定時制課程の生徒数は409人で、前年度より24人増加している。

表30 高等学校の学年別生徒数

(単位：人)

区 分	総 数						(再掲) うち全日制				
	計	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	専攻科	計	1 学年	2 学年	3 学年	専攻科
平成24年度	26,111	8,719	8,406	8,648	92	246	25,664	8,595	8,297	8,526	246
25	25,983	8,956	8,505	8,203	83	236	25,574	8,843	8,393	8,102	236
26	26,472	9,094	8,710	8,322	76	270	26,083	8,985	8,611	8,217	270
27	26,762	8,945	8,887	8,576	80	274	26,377	8,841	8,776	8,486	274
28	26,840	8,997	8,792	8,723	74	254	26,431	8,874	8,685	8,618	254

- ③ 本科の生徒数を学科別にみると、普通科17,956人(本科の生徒数の67.5%)、工業に関する学科2,332人(同8.8%)、商業に関する学科1,848人(同7.0%)、総合学科1,251人(同4.7%)、農業に関する学科1,000人(同3.8%)、家庭に関する学科517人(同1.9%)、看護に関する学科480人(同1.8%)、情報に関する学科192人(同0.7%)、水産に関する学科178人(同0.7%)、福祉に関する学科87人(同0.3%)、その他745人(同2.8%)となっている。

表31 高等学校の学科別生徒数(本科)

(単位：人)

区 分	総 数			公 立						私 立		
				計	全 日 制		定 時 制		計	全 日 制		
	計	男	女		男	女	男	女		男	女	
総 数	26,586	13,367	13,219	20,369	9,517	10,443	264	145	6,217	3,586	2,631	
普 通 科	17,956	9,012	8,944	12,693	5,658	6,779	145	111	5,263	3,209	2,054	
職 業 科	農業科	1,000	636	364	1,000	636	364	-	-	-	-	-
	工業科	2,332	1,877	455	2,332	1,779	438	98	17	-	-	-
	商業科	1,848	742	1,106	1,388	453	897	21	17	460	268	192
	水産科	178	159	19	178	159	19	-	-	-	-	-
	家庭科	517	72	445	296	4	292	-	-	221	68	153
	看護科	480	50	430	207	9	198	-	-	273	41	232
	情報科	192	130	62	192	130	62	-	-	-	-	-
	福祉科	87	16	71	87	16	71	-	-	-	-	-
その他	745	257	488	745	257	488	-	-	-	-	-	
総合学科	1,251	416	835	1,251	416	835	-	-	-	-	-	

- ④ 外国人生徒数は26人で、前年度と同じである。  
⑤ 入学状況(本科)をみると、入学志願者数は定時制課程を含め延べ25,962人で、前年度より429人増加している。  
⑥ 入学定員(本科)は10,709人で、入学志願者数をこの入学定員数で割った競争率は、2.42倍となっている。内訳は、公立1.38倍、私立4.60倍である。  
⑦ 入学者(本科)は8,963人(全日制課程8,841人、定時制課程122人)で、前年度より73人増加している。

#### (4) 教 員 数 (表 32, 図 18, 19)

- ① 教員数(本務者)は2,166人(公立1,675人、私立491人)で、前年度より21人減少(男32人減少、女11人増加)している。
- ② 教員数(本務者)のうち女性教員の占める割合は40.1%で、前年度より0.9ポイント上昇している。また、全国平均は31.7%で、女性教員の占める割合で本県は全国第3位となっている。

表32 高等学校の職名別教員数(本務者)

(単位:人)

区 分	総 数			校 長		副校長		教 頭		主幹教諭		教 諭		助教諭		養護教諭	養護助教諭	講 師	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女	男	女
平成24年度	2,175	1,366	809	39	3	2	-	92	3	8	1	1,153	679	1	10	46	8	71	59
25	2,153	1,327	826	38	4	2	-	90	2	7	2	1,127	689	1	9	43	11	62	66
26	2,166	1,328	838	39	3	1	-	89	4	7	2	1,119	692	1	10	43	10	72	74
27	2,187	1,329	858	40	2	3	-	88	5	8	3	1,118	716	1	10	45	13	71	64
28	2,166	1,297	869	41	1	4	-	86	8	8	2	1,103	733	2	9	43	17	53	56

- ③ 本務教員1人当たりの生徒数は12.4人で、前年度より0.2人増加している。なお、全国平均は14.1人となっている。

図 18 高等学校教員(本務者)1人当たり生徒数

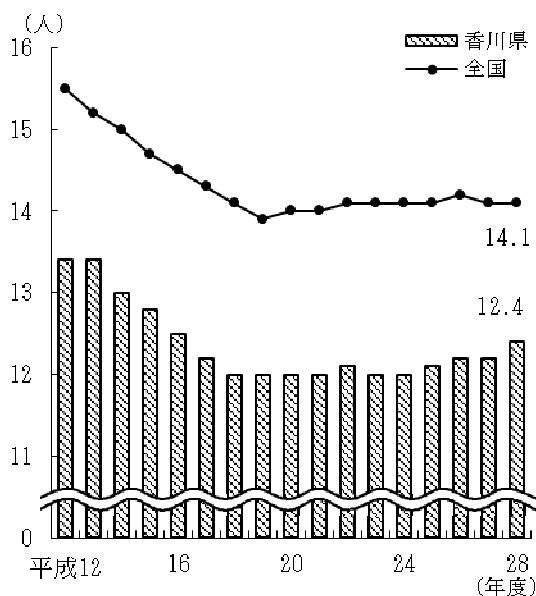
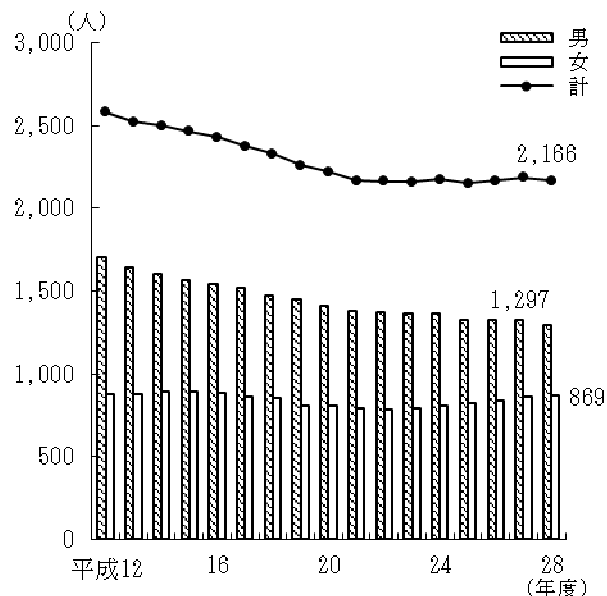


図 19 高等学校教員数(本務者)の推移



## (5) 職 員 数 (表 33)

- ① 職員数（本務者）は451人（公立344人、私立107人）で、前年度より5人増加している。

表33 高等学校の職名別職員数（本務者）

(単位：人)

区 分	総 数			事務職員				学 校 図 書 館 事 務 員		技 術 職 員		実 習 助 手		養 護 職 員	用 務 員		警 備 員 ・ そ の 他	
				主 事 ・ 主 事 補 等		そ の 他												
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女
平成24年度	476	254	222	53	81	29	40	3	5	4	1	84	71	1	53	9	28	14
25	461	251	210	56	79	26	41	4	3	6	1	85	70	1	52	7	22	8
26	462	249	213	53	80	25	40	5	4	6	1	84	70	1	52	9	24	8
27	446	239	207	53	78	25	36	5	3	3	1	82	69	-	54	8	17	12
28	451	242	209	52	74	24	39	5	3	3	1	83	70	-	55	13	20	9

## (6) 高等学校通信制課程

- ① 通信制課程を置く学校は5校であり、普通科のみである。
- ② 学校数を設置者別にみると、公立2校、私立3校（うち独立校2校）となっている。
- ③ 在学者数は754人（男406人、女348人）で、前年度より18人減少（男5人、女13人）している。
- ④ 平成28年度（当該年度）の入学者は188人（男102人、女86人）で、前年度より11人減少（男2人、女9人）している。  
平成27年度間（前年度間）の入学者は257人（男131人、女126人）で、平成26年度間（前々年度間）より15人増加（男6人減少、女21人増加）している。
- ⑤ 教員数は126人（本務者50人、兼務者76人（校内35人、その他41人））で、前年度より26人増加している。  
職員数（本務者）は10人（男4人、女6人）で、前年度より1人増加（男1人）している。



## 6 特別支援学校

### (1) 学 校 数

- ① 学校数は9校で、新設校及び廃校はなく、前年度と同数である。
- ② 学校数を設置者別にみると、国立1校、県立8校となっており、前年度と同じ構成である。

### (2) 学 級 数 (表 34)

- ① 学級数は353学級で、前年度より6学級増加している。

### (3) 在 学 者 数 (表 34, 35)

- ① 在学者数は1,191人（男766人、女425人）で、前年度より36人増加している。

表34 特別支援学校の学級数及び在学者数

(単位：学級・人)

区 分	学級数	在 学 者 数			在学者数の推移			
		総数	男	女	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総 数	353	1,191	766	425	1,113	1,122	1,140	1,155
幼 稚 部	6	20	15	5	17	18	17	19
小 学 部	118	299	193	106	299	304	302	293
中 学 部	105	363	231	132	325	316	347	358
高 等 部	124	509	327	182	472	484	474	485

- ② 障害種別内訳をみると、知的障害が480人（在学者総数の40.3%）、病弱・身体虚弱が62人（同5.2%）、聴覚障害が20人（同1.7%）、視覚障害が19人（同1.6%）、肢体不自由が15人（同1.3%）、その他が595人（同50.0%）となっている。

表35 特別支援学校の障害種別学級数及び在学者数

(単位：学級・人)

区 分	総 数		視覚障害		聴覚障害		知的障害		肢体不自由		病 弱・ 身体虚弱		その他	
	学級数	在 学 者 数	学級数	在 学 者 数	学級数	在 学 者 数	学級数	在 学 者 数	学級数	在 学 者 数	学級数	在 学 者 数	学級数	在 学 者 数
総 数	353	1,191	6	19	13	20	89	480	7	15	15	62	223	595
幼稚部	6	20	-	-	2	6	2	10	-	-	-	-	2	4
小学部	118	299	-	-	6	6	16	45	1	1	5	11	90	236
中学部	105	363	1	2	2	4	30	152	3	8	6	26	63	171
高等部	124	509	5	17	3	4	41	273	3	6	4	25	68	184

注：その他とは、複数の障害種別の組合せである。

### (4) 通 学 状 況 (表 36)

- ① 在学者の通学状況をみると、家庭からが1,021人（在学者総数の85.7%）、寄宿舎からが74人（同6.2%）、児童福祉施設からが65人（同5.5%）、その他の医療機関からが18人（同1.5%）、国立療養所重心病棟からが13人（同1.1%）となっている。

表36 特別支援学校の通学状況

(単位：人・%)

区分	総数		寄 宿 舎		家 庭 (下宿を含む)		児童福祉施設		国立療養所 重心病棟		その他の 医療機関	
	通学者数	割合	通学者数	割合	通学者数	割合	通学者数	割合	通学者数	割合	通学者数	割合
総 数	1,191	100.0	74	6.2	1,021	85.7	65	5.5	13	1.1	18	1.5
幼 稚 部	20	100.0	-	-	20	100.0	-	-	-	-	-	-
小 学 部	299	100.0	-	-	266	89.0	16	5.4	9	3.0	8	2.7
中 学 部	363	100.0	25	6.9	314	86.5	18	5.0	2	0.6	4	1.1
高 等 部	509	100.0	49	9.6	421	82.7	31	6.1	2	0.4	6	1.2

(5) 教 員 数 (表 37)

- ① 教員数(本務者)は781人(男264人、女517人)で、前年度より5人増加(男1人、女4人)している。
- ② 在学者数を本務教員数で割った本務教員1人当たりの在学者数は1.5人で、前年度と同数である。

表37 特別支援学校の職名別教員数(本務者)

(単位：人)

区分	総 数			校 長		教 頭		主幹教諭		指導教諭		教 諭		養護 教諭	養 護 助教諭	栄養 教諭	講 師	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女	女	男	女
平成24年度	727	250	477	7	1	8	7	-	1	-	-	210	388	11	2	2	25	65
25	734	252	482	7	1	8	7	-	1	-	-	217	399	11	1	2	20	60
26	757	261	496	6	2	9	6	1	-	-	1	209	402	9	2	3	36	71
27	776	263	513	5	3	10	5	-	1	-	1	208	405	10	4	3	40	81
28	781	264	517	3	5	9	6	-	1	1	-	207	407	11	3	3	44	81

(6) 職 員 数 (表 38)

- ① 職員数(本務者)は132人(男45人、女87人)で、前年度より5人増加(男5人減少、女10人増加)している。

表38 特別支援学校の職名別職員数(本務者)

(単位：人)

区分	総 数			負担法による者						そ の 他 の 者									
				事務職員		寄 宿 舎 指 導 員		学 校 栄 養 員		事務職員		実習助手		養 護 職 (看護 師等)	学 校 栄 養 員	学 校 給 食 理 従 事 員	用 務 員		警 備 員 ・ そ の 他
	計	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	女	女	女	男	女	男	女
平成24年度	130	33	97	10	21	5	43	1	-	2	11	9	8	2	8	7	1	-	2
25	131	36	95	9	21	8	39	1	-	2	12	8	9	2	9	7	1	-	3
26	124	40	84	10	20	9	40	-	1	1	13	7	10	2	-	7	1	-	3
27	127	50	77	11	19	13	35	-	1	1	14	7	9	2	-	10	1	1	3
28	132	45	87	8	23	12	37	1	1	1	14	7	11	2	-	10	2	-	3

## 7 専修学校

### (1) 学 校 数 (表 39)

- ① 学校数は27校で、新設校及び廃校はなく、前年度と同数である。
- ② 学校数を設置者別にみると、公立1校、私立26校(学校法人立4校、準学校法人立13校、社団法人立3校、その他の法人立4校、個人立2校)となっており、前年度と同数である。
- ③ 類型別にみると、高等課程を置く学校が3校、専門課程を置く学校が26校となっている。

表39 専修学校の設置者別学校数

(単位：校)

区 分	総 数	国 立	公 立 (県立)	私 立				
				学 校 法人立	準学校 法人立	社 団 法人立	その他の 法 人 立	個人立
平成24年度	25	-	1	3	14	3	2	2
25	25	-	1	4	13	3	2	2
26	27	-	1	4	13	3	4	2
27	27	-	1	4	13	3	4	2
28	27	-	1	4	13	3	4	2

### (2) 学 科 数 (表 40, 42)

- ① 学科数は82学科で、前年度より1学科増加している。
- ② 課程別にみると、高等課程3学科、専門課程78学科、一般課程1学科となっている。
- ③ 学科別にみると、医療関係21学科(全学科数の25.6%)、文化・教養関係17学科(同20.7%)、商業実務関係10学科(同12.2%)、教育・社会福祉関係9学科(同11.0%)、工業関係、衛生関係、服飾・家政関係がそれぞれ8学科(同9.8%)、農業関係1学科(同1.2%)となっている。

表40 専修学校の現況

(単位：学科・人)

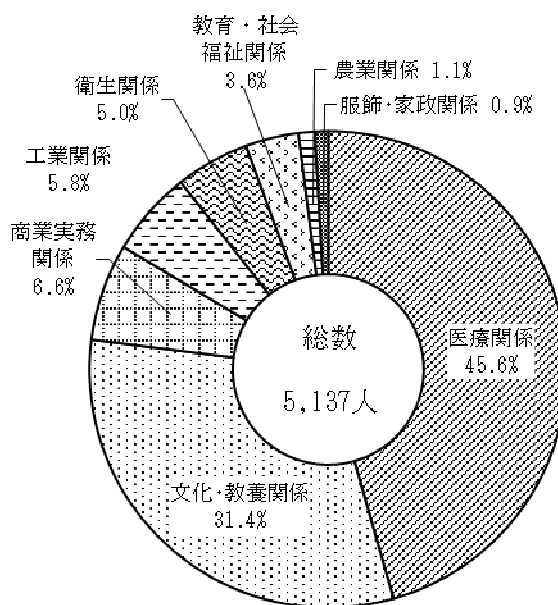
区 分	学 科 数			生 徒 数			教 員 数 (本務者)			職員数 (本務者)
	計	昼間	その他	計	男	女	計	男	女	
平成24年度	79	72	7	4,852	2,350	2,502	364	166	198	150
25	80	73	7	4,923	2,402	2,521	356	163	193	143
26	80	73	7	4,782	2,219	2,563	372	152	220	148
27	81	73	8	4,940	2,317	2,623	374	152	222	169
28	82	74	8	5,137	2,431	2,706	368	151	217	179

### (3) 生 徒 数 (表 40, 41, 42, 図 20)

- ① 生徒数は5,137人(男2,431人、女2,706人)で、前年度より197人増加(男114人、女83人)している。
- ② 課程別にみると、高等課程が172人(全生徒数の3.3%)、専門課程が3,840人(同74.8%)、一般課程が1,125人(同21.9%)となっている。

③ 学科別にみると、医療関係2,341人（全生徒数の45.6%）が最も多く、次いで文化・教養関係1,615人（同31.4%）、商業実務関係337人（同6.6%）、工業関係298人（同5.8%）、衛生関係257人（同5.0%）、教育・社会福祉関係186人（同3.6%）、農業関係58人（同1.1%）、服飾・家政関係45人（同0.9%）となっている。

図20 専修学校の学科別生徒数の構成比



④ 男女別・学科別に主なものをみると、男は、文化・教養関係のうち受験・補習782人、医療関係のうち理学・作業療法270人、医療関係のうち看護242人、工業関係のうち情報処理142人が多く、女は、医療関係のうち看護822人、文化・教養関係のうち受験・補習343人、医療関係のうち歯科衛生212人、医療関係のうち理学・作業療法183人となっている。

表41 専修学校の学科別生徒数

(単位：人，( )内は%)

区分	総数	医療関係	文化・教養関係	商業実務関係	工業関係	衛生関係	教育・社会福祉関係	農業関係	服飾・家政関係
総数	5,137 (100.0)	2,341 (45.6)	1,615 (31.4)	337 (6.6)	298 (5.8)	257 (5.0)	186 (3.6)	58 (1.1)	45 (0.9)
男	2,431 (100.0)	865 (35.6)	1,006 (41.4)	99 (4.1)	257 (10.6)	93 (3.8)	60 (2.5)	50 (2.1)	1 (0.0)
女	2,706 (100.0)	1,476 (54.5)	609 (22.5)	238 (8.8)	41 (1.5)	164 (6.1)	126 (4.7)	8 (0.3)	44 (1.6)

⑤ 入学者数（平成28年4月1日から同年5月1日までの入学者）は2,713人（うち就業している者164人）で、前年度より76人増加している。これを課程別にみると、高等課程96人（同54人）、専門課程1,492人（同110人）、一般課程1,125人（同0人）となっている。

また、専門課程入学者のうち、大学等卒業者は86人（大学63人、短期大学21人、高等専門学校2人）となっている。

⑥ 卒業者数（平成27年4月1日から平成28年3月31日までの卒業者）は2,353人（うち就職者1,148人（在学中から引続きその職にある場合を含む。））で、前年度より46人増加している。課程別では、高等課程85人（同74人）、専門課程1,273人（同1,074人）、一般課程995人（同0人）となっている。

#### (4) 教員数及び職員数（表40）

- ① 教員数は1,363人（本務者368人、兼務者995人）で、前年度より55人増加している。  
このうち男が757人（本務者151人、兼務者606人）、女が606人（本務者217人、兼務者389人）となっている。
- ② 職員数（本務者）は、179人（男83人、女96人）となっている。

表42 専修学校の課程別学科数及び生徒数

(単位：学科・人)

区 分		計		昼 間		そ の 他	
		学科数	生徒数	学科数	生徒数	学科数	生徒数
総 数		82	5,137	74	4,878	8	259
工 業 関 係	専門課程	8	298	8	298	-	-
	土木・建築	1	46	1	46	-	-
	自動車整備	2	86	2	86	-	-
	情報処理	5	166	5	166	-	-
農 業 関 係	専門課程	1	58	1	58	-	-
	農業	1	58	1	58	-	-
医 療 関 係	高等課程	1	149	1	149	-	-
	准看護	1	149	1	149	-	-
	専門課程	20	2,192	17	1,985	3	207
	看護	7	1,064	6	938	1	126
	歯科衛生	2	212	2	212	-	-
	歯科技工	1	40	1	40	-	-
	はり・きゅう・あんま	3	207	2	176	1	31
	柔道整復	2	155	1	105	1	50
	理学・作業療法	4	453	4	453	-	-
	その他	1	61	1	61	-	-
衛 生 関 係	高等課程	1	22	1	22	-	-
	調理	1	22	1	22	-	-
	専門課程	7	235	7	235	-	-
	調理	1	41	1	41	-	-
	理容	1	6	1	6	-	-
	美容	3	138	3	138	-	-
教育・社会福祉関係	専門課程	9	186	9	186	-	-
	保育士養成	4	83	4	83	-	-
	介護福祉	5	103	5	103	-	-
商 業 実 務 関 係	専門課程	10	337	10	337	-	-
	商業	1	49	1	49	-	-
	経理・簿記	3	12	3	12	-	-
	経営	1	42	1	42	-	-
	旅行	1	41	1	41	-	-
	情報	1	22	1	22	-	-
	ビジネス	2	113	2	113	-	-
	その他	1	58	1	58	-	-
服 飾 ・ 家 政 関 係	高等課程	1	1	1	1	-	-
	和洋裁	1	1	1	1	-	-
	専門課程	7	44	4	31	3	13
	和洋裁	7	44	4	31	3	13
文 化 ・ 教 養 関 係	専門課程	16	490	14	451	2	39
	デザイン	3	80	3	80	-	-
	動物	3	110	3	110	-	-
	法律行政	2	39	2	39	-	-
	スポーツ	3	41	1	2	2	39
	その他	5	220	5	220	-	-
	一般課程	1	1,125	1	1,125	-	-
受験・補習	1	1,125	1	1,125	-	-	

## 8 各種学校

### (1) 学校数(表43)

- ① 学校数は20校で、前年度と同数である。  
 ② 学校数を設置者別にみると、私立20校（社団法人立6校、個人立14校）となっている。

表43 各種学校の設置者別学校数

(単位：校)

区分	計(私立)	準学校法人立	財団法人立	社団法人立	その他の法人立	個人立
平成24年度	34	-	-	6	1	27
25	28	-	-	6	1	21
26	20	-	-	6	-	14
27	20	-	-	6	-	14
28	20	-	-	6	-	14

### (2) 課程数

- ① 課程数は11課程で、課程別には准看護が6課程で最も多く、次いで和洋裁及び編物・手芸2課程、音楽1課程の順となっている。

### (3) 生徒数(表44, 図21)

- ① 生徒数は480人（男69人、女411人）で、前年度より139人減少（男48人、女91人）している。

表44 各種学校の現況

(単位：校・人)

区分	学校数	生徒数						教員数(本務者)			職員数(本務者)
		総数			うち昼間			計	男	女	
		計	男	女	計	男	女				
平成24年度	34	853	136	717	779	116	663	46	3	43	24
25	28	794	141	653	685	102	583	39	2	37	24
26	20	664	122	542	597	122	475	30	2	28	20
27	20	619	117	502	578	100	478	32	2	30	13
28	20	480	69	411	476	69	407	28	1	27	15

- ② 課程別にみると、音楽が230人（全生徒数の47.9%）で最も多く、次いで准看護209人（同43.5%）、編物・手芸31人（同6.5%）の順となっている。

男女別にみると、男は准看護が63人（男子生徒数の91.3%）で最も多く、次いで音楽6人（同8.7%）の順となっている。一方、女は音楽が224人（女子生徒数の54.5%）で最も多く、次いで准看護146人（同35.5%）等の順となっている。

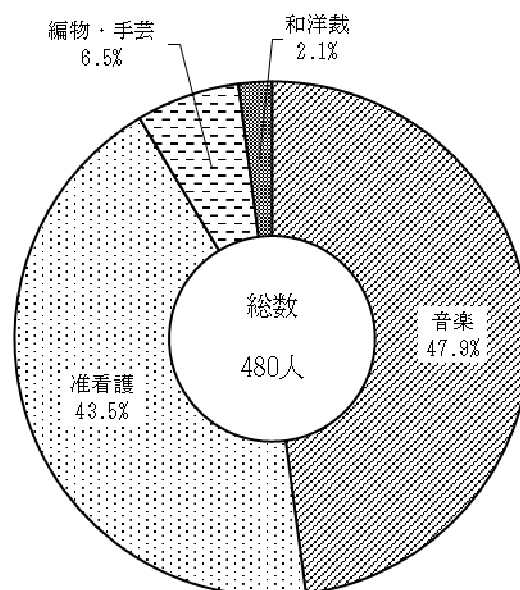
- ③ 修業年限別にみると、「修業年限1年未満の課程」の生徒数は31人（女31人）で、「修業年限1年以上の課程」の生徒数は449人（男69人、女380人）となっている。

④ 入学者数（平成28年4月1日から同年5月1日まで）は136人で、前年度より24人減少している。

⑤ 卒業者数（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）は121人で、前年度より2人減少している。

また、これを課程別にみると、准看護が98人（全卒業者の81.0%）で最も多く、次いで音楽18人（同14.9%）等の順となっている。

図 21 各種学校の課程別生徒数の構成比



#### (4) 教員数及び職員数（表 44）

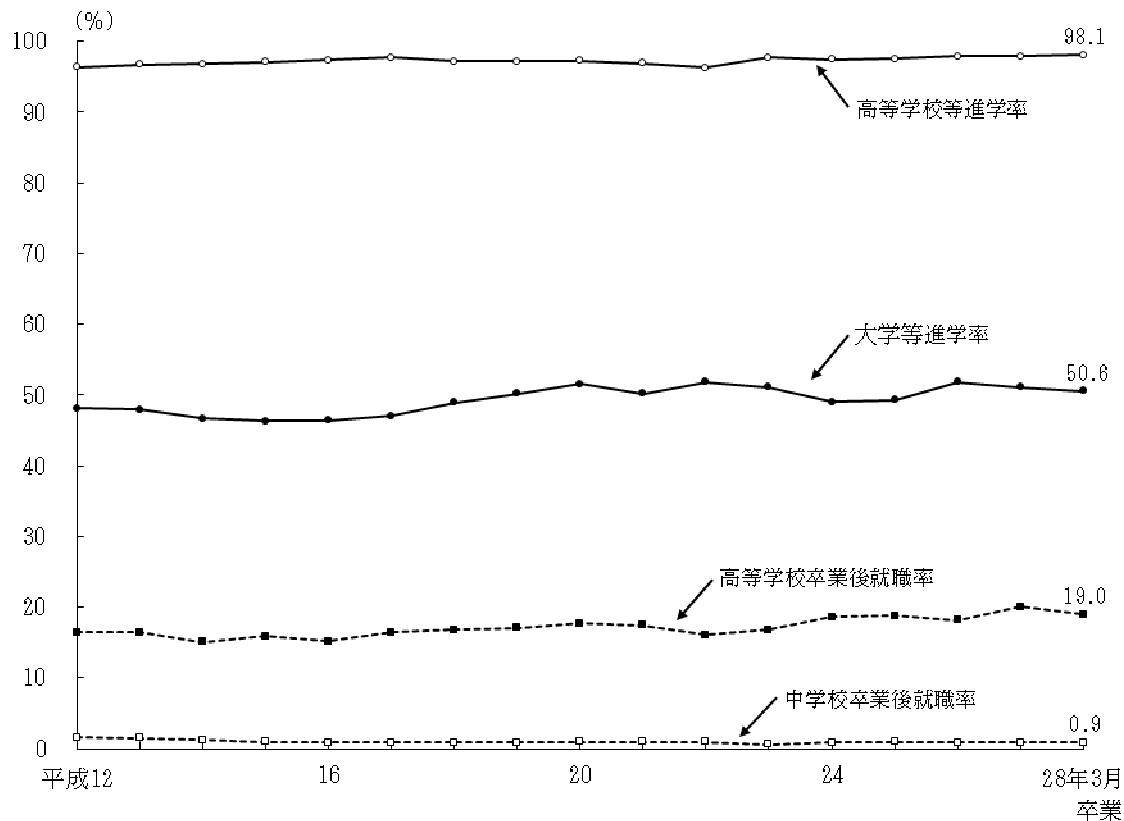
① 教員数は281人（本務者28人、兼務者253人）で、前年度より8人減少している。

このうち、男が147人（本務者1人、兼務者146人）、女が134人（本務者27人、兼務者107人）となっている。

② 職員数（本務者）は15人（男2人、女13人）で、前年度より2人増加（男1人、女1人）している。

## Ⅱ 卒業後の状況調査

図 22 卒業後の状況の推移（中学校・高等学校）



### 1 中学校卒業生

#### (1) 卒業生（表 45、図 23）

- ① 平成28年3月の中学校卒業生数は9,574人（男4,912人、女4,662人）で、前年より11人増加（男45人増加、女34人減少）している。
- ② 進路別内訳をみると、高等学校等進学者9,393人（卒業生数の98.1%）、専修学校高等課程進学者6人（同0.1%）、専修学校一般課程等入学者1人（同0.0%）、公共職業能力開発施設等入学者6人（同0.1%）、就職者80人（同0.8%）、その他（上記以外の者）88人（同0.9%）となっている。

図 23 中学校卒業後の状況別構成比

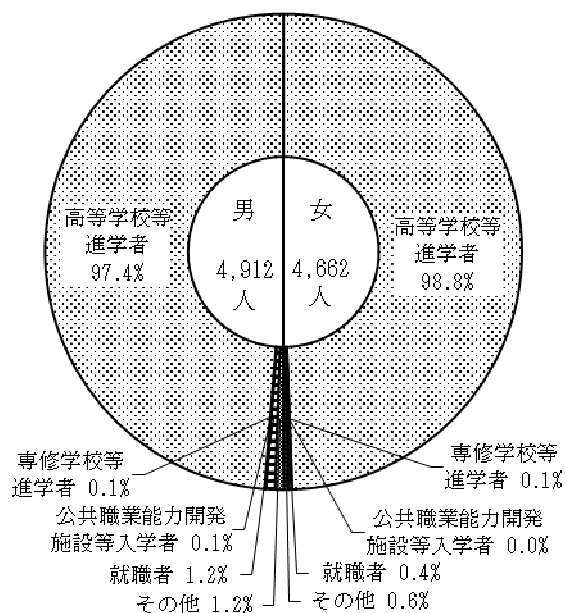




表 45 中学校卒業後の状況

(単位：人)

区 分	卒 業 者			高等学校等進学者				専修学校等 進学者・入学者			(再 掲)		公共職業能力開 発施設等入学者				
	計	男	女	計	うち就 職して いる者	男	女	計	うち就 職して いる者	男	女	専修学 校高等 課程 進学者	専修学 校一般 課程等 入学者	計	うち就 職して いる者	男	女
平成24年3月	9,266	4,734	4,532	9,033	3	4,583	4,450	21	-	11	10	14	7	5	-	5	-
25	9,440	4,847	4,593	9,214	6	4,690	4,524	7	-	5	2	6	1	3	-	2	1
26	9,652	4,951	4,701	9,449	-	4,800	4,649	5	-	2	3	2	3	6	-	5	1
27	9,563	4,867	4,696	9,362	1	4,735	4,627	10	-	7	3	5	5	4	-	4	-
28	9,574	4,912	4,662	9,393	4	4,786	4,607	7	-	3	4	6	1	6	-	4	2

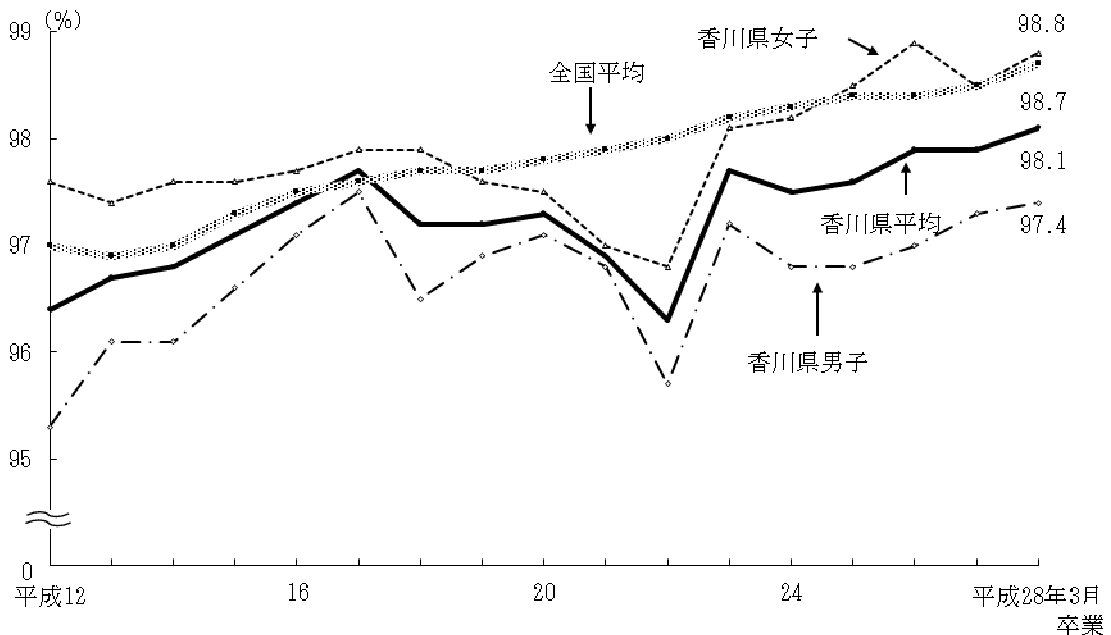
区 分	就 職 者			左記以外の者		
	計	男	女	計	男	女
平成24年3月	77	56	21	130	79	51
25	95	76	19	121	74	47
26	90	79	11	102	65	37
27	83	55	28	104	66	38
28	80	60	20	88	59	29

注：①「高等学校等進学者」とは、高等学校の本科（全日制、定時制及び通信制）及び別科、中等教育学校後期課程の本科及び別科、高等専門学校、特別支援学校高等部の本科及び別科へ進学した者である。  
 ②「専修学校一般課程等入学者」とは、専修学校一般課程又は各種学校へ入学した者である。  
 ③「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者、進路が未定であることが明らかな者、不詳者・死亡である。

(2) 進 学 者 (表 45, 図 24)

- ① 高等学校等進学者（表45注①参照）は9,393人（男4,786人、女4,607人）で、前年より31人増加（男51人増加、女20人減少）している。
- ② 高等学校等進学率は98.1%（男97.4%、女98.8%）で、前年より0.2ポイント上昇（男0.1ポイント、女0.3ポイント）となっている。  
 また、全国平均は98.7%で、本県は全国第44位となっている。
- ③ 高等学校等進学者のうち県外への進学者は206人で、同進学者の2.2%となっている。

図 24 中学校卒業者の高等学校等進学率の推移



**(3) 就 職 者 (表 45, 図 25, 図 26)**

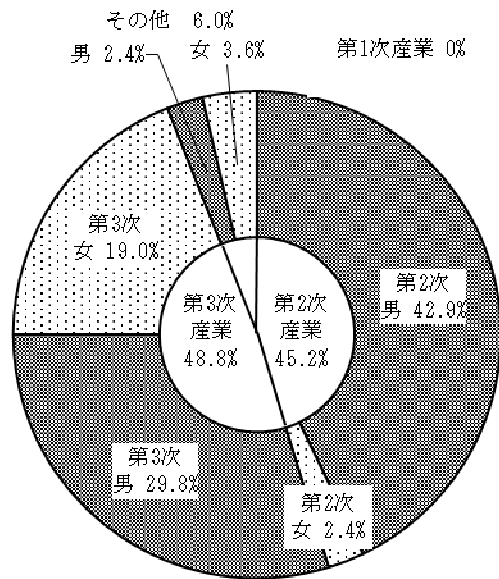
① 就職者80人(男60人、女20人)に高等学校等進学者で就職している者4名(男3人、女1人)を加えた就職者総数は84人(男63人、女21人)で、前年と同数(男8人増加、女8人減少)である。

② 就職率は0.9%(男1.3%、女0.5%)で、前年と同率(男0.2ポイント上昇、女0.1ポイント低下)である。

また、全国平均は0.3%で、本県は全国第1位となっている。

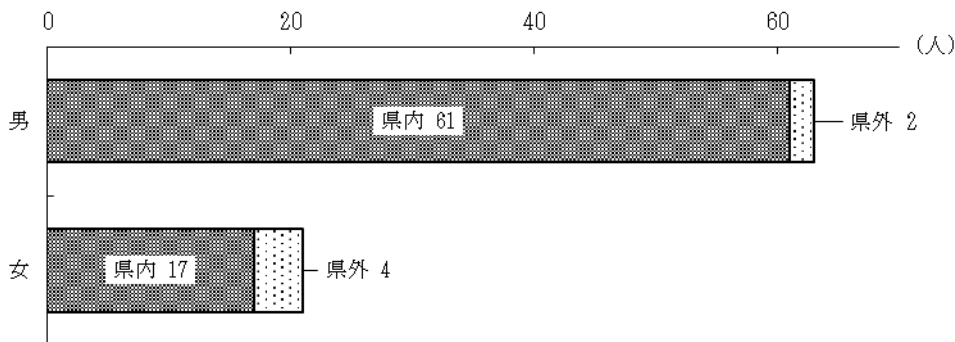
③ 産業部門別にみると、第3次産業(電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業・郵便業、卸売業・小売業、金融業・保険業、不動産業・物品賃貸業、学術研究・専門・技術サービス業、宿泊業・飲食サービス業、生活関連サービス業・娯楽業、教育・学習支援業、医療・福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)、公務(他に分類されるものを除く))が41人(就職者総数の48.8%)で最も多く、次いで、第2次産業(鉱業・採石業・砂利採取業、建設業、製造業)が38人(同45.2%)、第1次産業(農業・林業、漁業)が0人(同0%)、その他が5人(同6.0%)の順となっている。

図 25 中学校卒業者の産業別就職者の構成比



④ 就職先を県内・県外別にみると、県外に就職した者は6人(就職者総数の7.1%)で、前年より3人増加(男1人、女2人)している。

図 26 中学校卒業者の県内外別就職者数



## 2 高等学校卒業者

### (1) 卒業者 (表 46, 図 27)

- ① 平成28年3月の卒業生数は8,537人(男4,336人、女4,201人)で、前年より274人増加(男200人、女74人)している。
- ② 進路別内訳をみると、大学等進学者4,317人(卒業生数の50.6%)、専修学校専門課程進学者1,414人(同16.6%)、専修学校一般課程等入学者643人(同7.5%)、公共職業能力開発施設等入学者85人(同1.0%)、就職者1,624人(同19.0%)、一時的な仕事に就いた者60人(同0.7%)、その他(上記以外の者)394人(同4.6%)となっている。

図 27 高等学校卒業後の進路別構成比

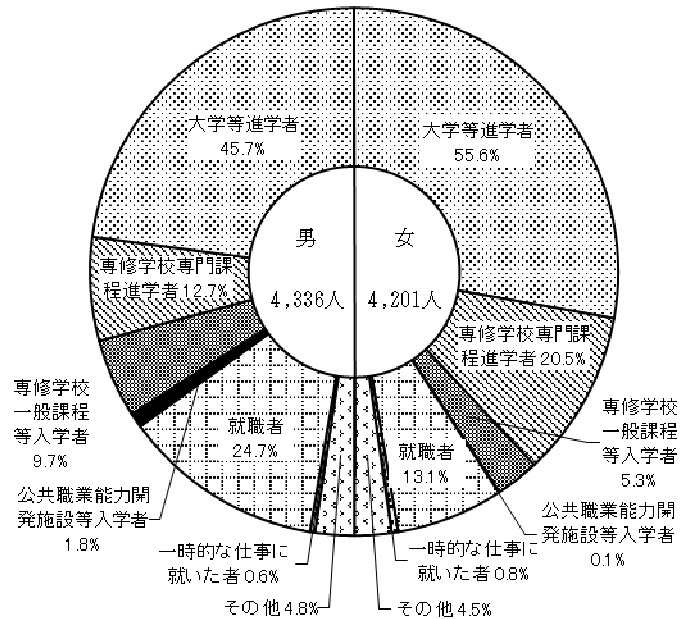


表 46 高等学校卒業後の状況

(単位:人)

区分	卒業生			大学等進学者			専修学校等進学者・入学者			(再掲)		公共職業能力開発施設等入学者					
	計	男	女	計	うち就職している者	男	女	計	うち就職している者	男	女	専修学校専門課程進学者	専修学校一般課程等入学者	計	うち就職している者	男	女
平成24年3月	8,121	4,054	4,067	3,983	-	1,774	2,209	2,078	-	1,020	1,058	1,412	666	92	-	84	8
25	8,596	4,288	4,308	4,241	-	1,940	2,301	2,231	1	1,073	1,158	1,552	679	63	-	57	6
26	8,154	4,013	4,141	4,223	-	1,864	2,359	1,965	-	924	1,041	1,384	581	99	-	85	14
27	8,263	4,136	4,127	4,226	...	1,930	2,296	1,896	...	872	1,024	1,353	543	93	...	83	10
28	8,537	4,336	4,201	4,317	...	1,980	2,337	2,057	...	972	1,085	1,414	643	85	...	79	6

区分	就職者						一時的な仕事に就いた者			左記以外の者		
	計	うち正規の職員でない者	男	うち正規の職員でない者	女	うち正規の職員でない者	計	男	女	計	男	女
平成24年3月	1,510	...	946	...	564	...	102	37	65	356	193	163
25	1,614	...	998	...	616	...	107	32	75	340	188	152
26	1,487	...	943	...	544	...	94	32	62	286	165	121
27	1,662	2	1,041	-	621	2	89	37	52	297	173	124
28	1,624	4	1,073	3	551	1	60	25	35	394	207	187

注：①「大学等進学者」とは、大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)へ進学した者である。

②「就職者」のうち、「うち正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上で期間の定めのあるもので、かつ1週間の所定労働時間が0～30時間程度の者であり、平成27年度から調査している。

③「一時的な仕事に就いた者」とは、アルバイト・パート等で臨時的な収入を得る仕事に就いた者であり、平成16年度から調査している。

④「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者、進路が未定であることが明らかでない者、不詳・死亡者である。

## (2) 進学者(表47, 図28)

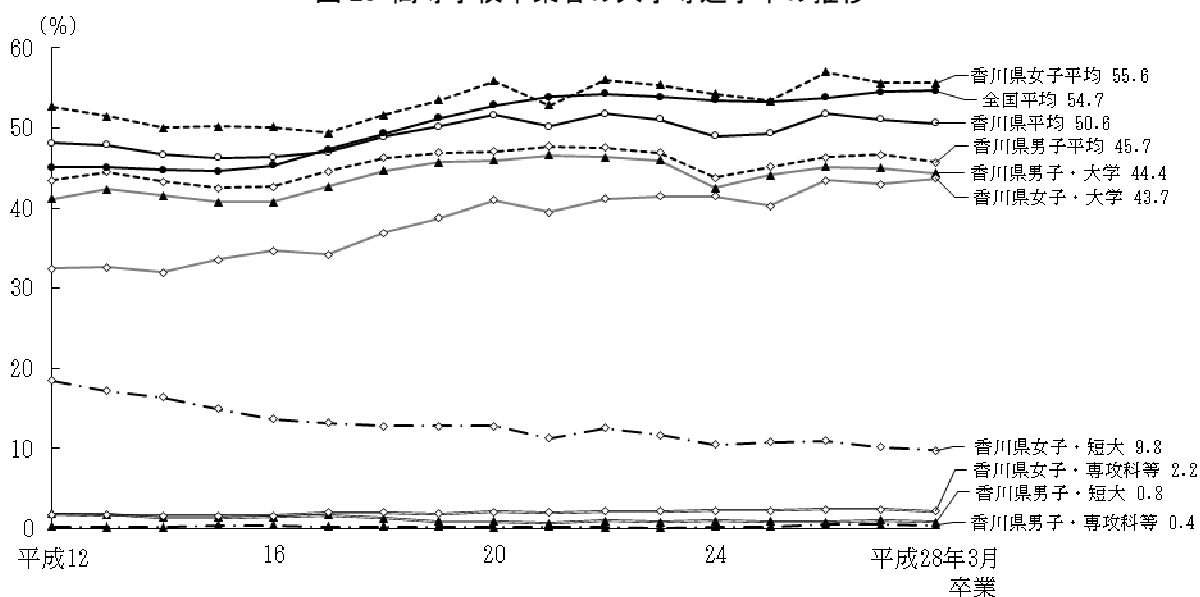
- ① 大学等進学者(表46注①参照)は4,317人(男1,980人、女2,337人)で、前年より91人増加(男50人、女41人)している。
- ② 現役進学率(全卒業業者のうち大学等進学者の占める割合)は50.6%(男45.7%、女55.6%)で、前年より0.5ポイント低下(男1.0ポイント低下、女同値)している。また、全国平均は54.7%で、本県は全国第23位となっている。
- ③ 大学等進学者を進学先別にみると、大学(学部)が3,763人(進学者数の87.2%)、次いで短期大学(本科)445人(同10.3%)、高等学校専攻科等109人(同2.5%)となっている。
- ④ 大学(学部)・短期大学(本科)への志願者数は4,995人(男2,473人、女2,522人)で、前年より185人増加(男104人、女81人)している。
- ⑤ 大学(学部)への志願者数は4,548人(男2,438人、女2,110人)で、男が53.6%を占めている。
- ⑥ 短期大学(本科)への志願者数は447人(男35人、女412人)で、女が92.2%を占めている。
- ⑦ 志願率(高等学校卒業業者に対する大学(学部)及び短期大学(本科)への志願者数の割合)は58.5%(男57.0%、女60.0%)となっている。

表47 進学者内訳の推移

(単位:人)

区分	計	大学(学部)	短期大学(本科)	専攻科・その他
平成24年3月	3,983	3,411	469	103
25	4,241	3,627	502	112
26	4,223	3,617	487	119
27	4,226	3,637	469	120
28	4,317	3,763	445	109
内訳 男	1,980	1,927	35	18
女	2,337	1,836	410	91

図28 高等学校卒業業者の大学等進学率の推移



### (3) 専修学校専門課程進学者・一般課程等入学者（表 48）

- ① 専修学校専門課程進学者数は 1,414 人（男 552 人、女 862 人）で、前年より 61 人増加（男 23 人、女 38 人）している。
- ② 専修学校一般課程等入学者数は 643 人（男 420 人、女 223 人）で、このうち専修学校（一般課程・高等課程）入学者 283 人（男 180 人、女 103 人）、各種学校入学者 360 人（男 240 人、女 120 人）となっている。
- また、公共職業能力開発施設等入学者は 85 人（男 79 人、女 6 人）となっている。
- ③ 全卒業者数のうち専修学校専門課程進学者数、同一般課程等入学者数及び公共職業能力開発施設等入学者数の占める割合は 25.1% で、前年より 1.0 ポイント上昇している。

表48 専修学校専門課程進学者・専修学校一般課程等入学者数

(単位：人)

区 分	総 数			専修学校専門課程進 学 者			専修学校一般課程等入学者						公共職業能力開 発施設等入学者		
							専修学校一般 課程・高等課程			各種学校					
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成24年3月	2,170	1,104	1,066	1,412	582	830	373	249	124	293	189	104	92	84	8
25	2,294	1,130	1,164	1,552	632	920	290	184	106	389	257	132	63	57	6
26	2,064	1,009	1,055	1,384	556	828	234	140	94	347	228	119	99	85	14
27	1,989	955	1,034	1,353	529	824	248	153	95	295	190	105	93	83	10
28	2,142	1,051	1,091	1,414	552	862	283	180	103	360	240	120	85	79	6

### (4) 就 職 者（表 46, 図 29, 30）

- ① 就職者は 1,624 人（男 1,073 人、女 551 人）で、大学等進学者、専修学校専門課程進学者・一般課程等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうちに就職している者は 1 人（女 1 人）で、就職者総数は 1,625 人で、前年より 37 人減少（男 32 人増加、女 69 人減少）している。
- ② 就職率は 19.0%（男 24.7%、女 13.1%）で、前年より 1.1 ポイント低下（男 0.5 ポイント、女 1.9 ポイント）している。
- また、全国平均は 17.9% で、本県は全国第 32 位となっている。
- ③ 産業部門別にみると、第 2 次産業が 802 人（就職者総数の 49.4%）で最も多く、次いで第 3 次産業 792 人（同 48.7%）、第 1 次産業 19 人（同 1.2%）、その他 12 人（同 0.7%）となっている。
- ④ 職業別にみると、生産工程従事者が 638 人（就職者総数の 39.3%）で最も多く、次いでサービス職業従事者 258 人（同 15.9%）、販売従事者 143 人（同 8.8%）の順となっている。これを男女別にみると、男は生産工程従事者 554 人（男子就職者総数の 51.6%）、専門的・技術的職業従事者 119 人（同 11.1%）、サービス職業従事者 79 人（同 7.4%）等の順になっている。女はサービス職業従事者 179 人（女子就職者総数の 32.4%）、事務従事者 117 人（同 21.2%）、販売従事者 105 人（同 19.0%）等の順になっている。

図29 高等学校卒業者の産業別就職者構成比

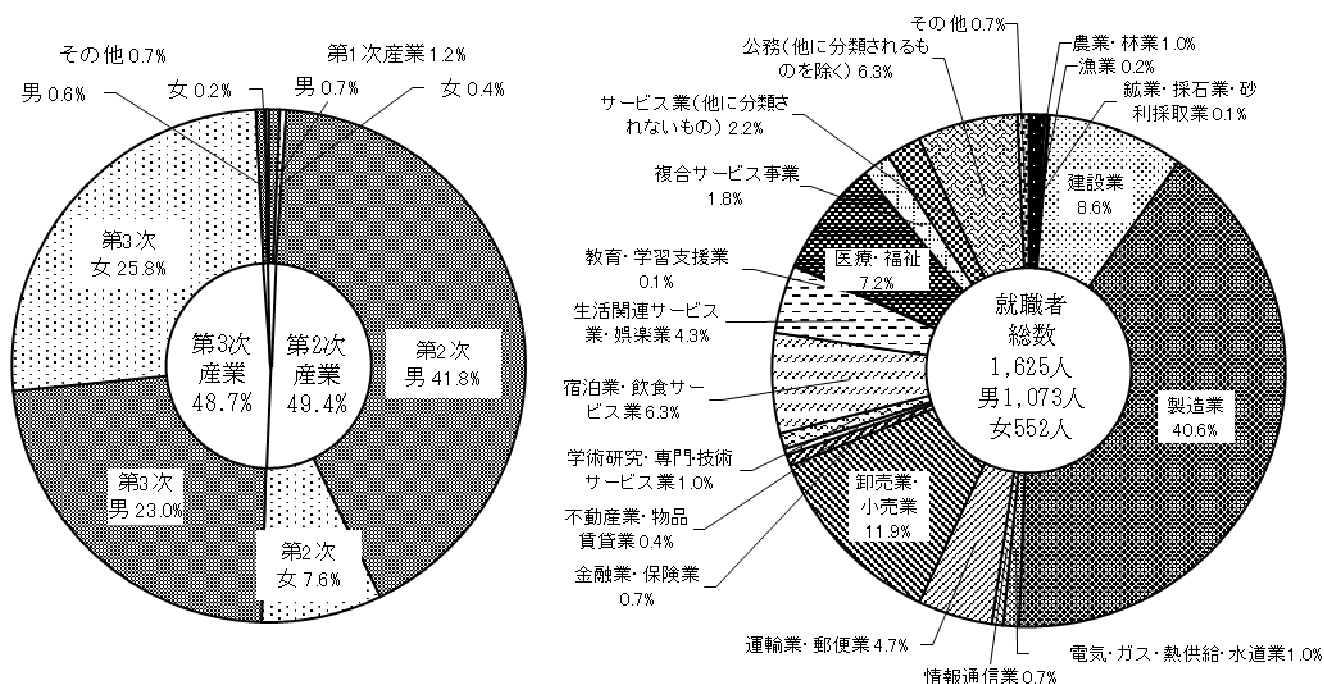
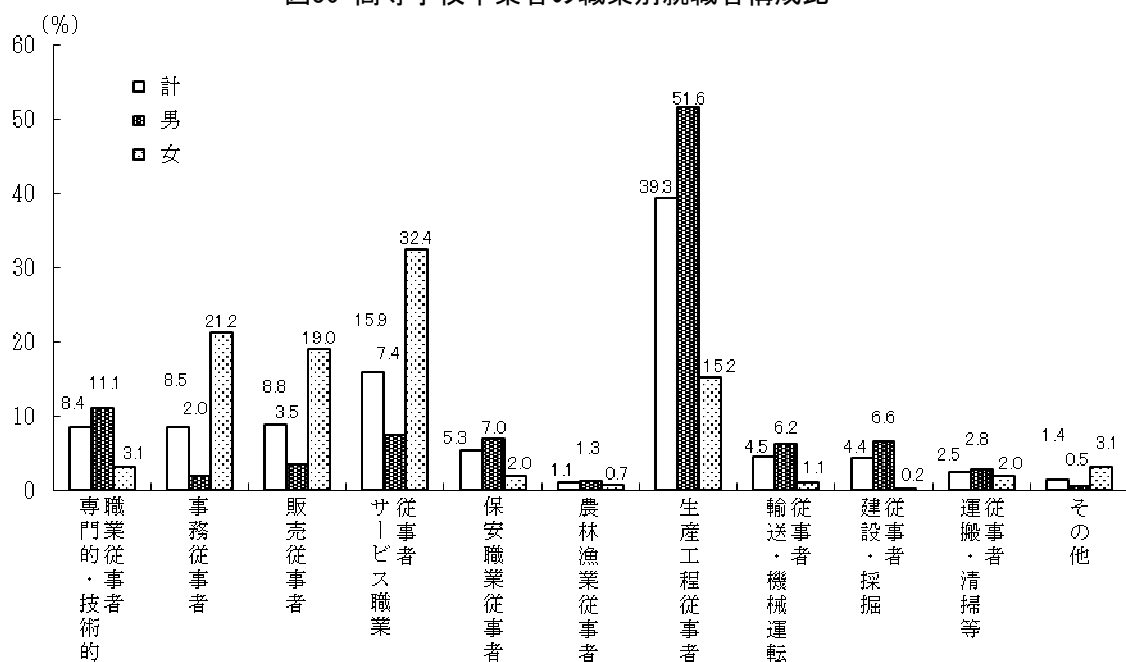


図30 高等学校卒業者の職業別就職者構成比



- ⑤ 就職先を県外・県内別にみると、県内就職者が1,433人（就職者総数の88.2%）、県外就職者192人（同11.8%）となり、前年より県内就職者の割合が0.3ポイント上昇している。
- ⑥ 県外就職先を都道府県別にみると、大阪府が30人（県外就職者総数の15.6%）で最も多く、次いで愛媛県29人（同15.1%）、東京都25人（同13.0%）等の順になっている。
- 男女別にみると、男が154人（県外就職者総数の80.2%）、女が38人（同19.8%）で、前年に比べ男が4人増加し、女が13人減少している。

### 3 特別支援学校（中学部・高等部）卒業生

#### (1) 中 学 部 (表 49)

- ① 平成28年3月の特別支援学校中学部の卒業生数は、109人（男78人、女31人）で、前年より1人増加（男9人増加、女8人減少）している。
- ② 卒業生のうち高等学校等進学者数は、109人（特別支援学校中学部卒業生の100.0%）となっている。

表49 特別支援学校（中学部）卒業後の状況

(単位：人)

区 分	卒業生数			高等学校等進学者			専修学校等進学者・入学者			就職者			左記以外の者			高等学校等進学率 (%)	就職率 (%)
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女		
計	109	78	31	109	78	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
視覚障害	2	1	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
聴覚障害	3	2	1	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
知的障害	84	63	21	84	63	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
肢体不自由	11	7	4	11	7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
病弱・身体虚弱	9	5	4	9	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-

#### (2) 高 等 部 (表 50)

- ① 平成28年3月の特別支援学校高等部の卒業生数は、153人（男93人、女60人）で、前年より13人増加（男5人、女8人）している。
- ② 卒業生のうち大学等進学者数は、6人（特別支援学校高等部卒業生の3.9%）となっている。
- ③ 卒業生のうち就職者数は、45人（特別支援学校高等部卒業生の29.4%）となっている。

表50 特別支援学校（高等部）卒業後の状況

(単位：人)

区 分	卒業生数			大学等進学者			専修学校専門課程進学者			専修学校一般課程等入学者			公共職業能力開発施設等入学者			就職者			左記以外の者			大学等進学率 (%)	就職率 (%)
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女		
計	153	93	60	6	3	3	3	2	1	-	-	-	-	-	45	31	14	99	57	42	3.9	29.4	
視覚障害	5	4	1	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	60.0	-	
聴覚障害	6	5	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	2	1	2	2	-	-	50.0	
知的障害	119	75	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	27	11	81	48	33	-	31.9	
肢体不自由	15	7	8	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	11	5	6	6.7	20.0	
病弱・身体虚弱	8	2	6	2	-	2	2	1	1	-	-	-	-	-	1	-	1	3	1	2	25.0	12.5	

### Ⅲ 不就学学齡児童生徒調査

#### 1 就学免除者（表51）

就学免除者は、学齡児童（6～11歳）1人、学齡生徒（12～14歳）0人となっている。

#### 2 就学猶予者（表51）

就学猶予者は、学齡児童、学齡生徒とも0人となっている。

#### 3 1年以上居所不明者及び死亡者（表51）

1年以上居所不明者は、学齡児童1人、学齡生徒0人となっている。

また、平成27年度間に死亡した学齡児童は1人、学齡生徒は0人となっている。

表51 就学免除者・猶予者・居所不明者及び死亡者数の推移

（単位：人）

区 分	就学免除者			就学猶予者			1年以上居所不明者			死亡者（前年度間）		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成24年度	-	-	-	5	4	1	1	1	-	2	-	2
25	-	-	-	3	2	1	2	1	1	7	4	3
26	-	-	-	2	1	1	1	-	1	5	2	3
27	1	1	-	-	-	-	-	-	-	5	4	1
28	1	1	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1